



福岡医発第1249号（地）

平成22年 9月 8日

各 医 師 会 長 殿

福岡県医師会

会長 松田 峻一良

（公 印 省 略）

一般用漢方製剤承認基準（改正新基準）の正誤表について

今般、厚生労働省医薬食品局審査管理課より各都道府県衛生主管部（局）薬務主管課宛に、標記の事務連絡が発出された旨、日本医師会より通知（別紙1）が参りましたのでお知らせいたします。

本事務連絡は、「一般用漢方製剤承認基準の改正について」（別紙2）の訂正すべき事項を正誤表として示されたものであります。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了解いただきますようお願い申し上げます。

小郡三井医師会より

医療保険担当理事 山下拓郎
会長 蒲池 壽

別

紙 1



(地 I 99)

平成 22 年 9 月 1 日

都道府県医師会

担 当 理 事 殿

日本医師会常任理事

鈴木 邦彦



一般用漢方製剤承認基準（改正新基準）の正誤表について

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

今般、厚生労働省医薬食品局審査管理課より各都道府県衛生主管部（局）薬務主管課宛に、「一般用漢方製剤承認基準（改正新基準）の正誤表の送付について」の事務連絡が発出されました。

本事務連絡は、「一般用漢方製剤承認基準の改正について」（平成 22 年 4 月 23 日付日医発第 65 号（地 I 10）にて貴会宛に送付済み）の訂正すべき事項を正誤表として示したものであります。

つきましては、貴会におかれましても本件に関してご了知いただき、よろしくご高配のほどお願い申し上げます。





事 務 連 絡

平成 22 年 7 月 30 日

各都道府県衛生主管部（局）

薬務主管課 御中

厚生労働省医薬食品局審査管理課

一般用漢方製剤承認基準（改正新基準）の正誤表の送付について

平成 22 年 4 月 1 日薬食審査発 0 4 0 1 第 2 号厚生労働省医薬食品局審査管理課長通知「一般用漢方製剤承認基準の改正について」につき、今般、訂正すべき事項があることから、別添のとおり正誤表を送付いたします。

別 添

正誤表

頁	番号	処方名	項目	誤	正
46	211	平胃散	効能・効果	体力中程度以上で、胃がもたれて消化が悪く、 ときにはきけ、食後に腹が鳴って下痢の傾向の ある次の諸症 食べ過ぎによる胃のもたれ、急・慢性胃炎、消 化不良、食欲不振	体力中程度以上で、胃がもたれて消化が悪く、 ときにはきけ、食後に腹が鳴って下痢の傾向の ある <u>もの</u> の次の諸症 食べ過ぎによる胃のもたれ、急・慢性胃炎、消 化不良、食欲不振
17	75	杞菊地黄丸	成分・分量	地黄5、5-8、山茱萸3、3-4、山薬3、3-4、沢 瀉3、3、茯苓3、3、牡丹皮3、3、枸杞子4-5、 4-5、菊花2-3、2-3(左側の数字は湯、右側 は散)	地黄5、5-8、山茱萸3、3-4、山薬3、3-4、沢 瀉3、3、茯苓3、3、 <u>牡丹皮2-3、3</u> 、枸杞子4- 5、4-5、 <u>菊花3、3</u> (左側の数字は湯、右側は 散)

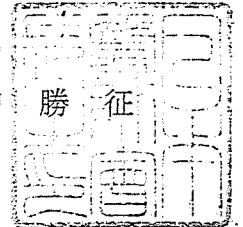
日医発第 65 号 (地 I 10)

平成 22 年 4 月 23 日

都道府県医師会長 殿

日本医師会長

原 中 勝 征



一般用漢方製剤承認基準の改正について

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

今般、厚生労働省医薬食品局審査管理課長より各都道府県衛生主管部（局）長宛に、「一般用漢方製剤承認基準の改正について」の通知が発出されるとともに、本会に対してもその周知方依頼がありました。

本通知は、一般用漢方製剤承認基準（平成 20 年 10 月 31 日付日医発第 794 号（地 I 151）にて貴会宛に送付済み）に、加減方を追加した基準を定めたことについて周知を求めるものであります。

なお、一般用漢方製剤の承認申請に関する留意事項について、及び「一般用漢方製剤の承認申請に関する留意事項について」の訂正についても、併せて通知及び事務連絡がなされております。

つきましては、貴会におかれましても本件に関してご丁知いただき、よろしくご高配のほどお願い申し上げます。

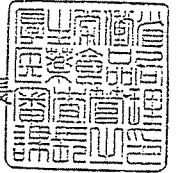




薬食審査発0401第3号
平成22年 4月 1日

(社)日本医師会 会長 殿

厚生労働省医薬食品局審査管理課長



一般用漢方製剤承認基準の改正について

標記につきまして、平成22年4月1日付け薬食審査発0401第2号をもって別添写しのとおり各都道府県衛生主管部（局）長あて通知しましたので、貴会会員への周知方御配慮願います。

薬食審査発 0401 第 2 号

平成 22 年 4 月 1 日

各都道府県衛生主管部（局）長 殿

厚生労働省医薬食品局審査管理課長

一般用漢方製剤承認基準の改正について

一般用漢方製剤承認基準については、平成 20 年 9 月 30 日付け薬食審査発第 0930001 号厚生労働省医薬食品局審査管理課長通知（以下「新基準」という。）により通知したところであるが、今般、別添のとおり本新基準に加減方を追加した基準（以下「改正新基準」という。）を定めたので、貴管下関係業者等に対し、周知徹底を図るとともに、円滑な事務処理が行われるようご配慮をお願いする。

なお、改正新基準制定の経緯、概要は下記のとおりであり、平成 22 年 4 月 1 日以降に製造販売承認申請される品目について適用する。

ただし、改正新基準に適合しないものについては、従前のおりの審査を行うこととする。

記

1. 加減方追加の経緯

一般用漢方処方の見直しを図るための調査研究班（班長：合田 幸広（国立医薬品食品衛生研究所生薬部長））の調査結果のうち、加減方に関する処方に関しては、新基準の制定に引き続き、新たに薬事・食品衛生審議会一般用医薬品部会での討議に基づき、この新基準への追加が認められた。

2. 加減方の概要

(1) 基本的な考え方

旧基準から基本となる処方を選び、それに一部の生薬を加えたり減じたり

した処方（加減方）の23処方を新基準に追加する。

(2) 効能・効果について

新基準の語句に統一等、現在に即した表現とした。

(3) 追加する処方一覧

	処方番号	処方名
1	11	黄耆桂枝五物湯
2	20	解勞散
3	30	加味四物湯
4	40	枳縮二陳湯
5	75	杞菊地黄丸
6	89	柴胡疎肝湯
7	91	柴蘇飲
8	110	芍薬甘草附子湯
9	156	沢瀉湯
10	158	竹葉石膏湯
11	162	知柏地黄丸
12	164	中建中湯
13	171	定悸飲
14	179	当帰芍薬散加黄耆釣藤
15	180	当帰芍薬散加人參
16	181	当帰芍薬散加附子
17	192	排膿散及湯
18	196	八解散
19	209	附子理中湯
20	222	味麦地黄丸
21	223	明朗飲
22	227	抑肝散加芍薬黄連
23	235	連珠飲

一般用漢方製劑承認基準

厚生労働省医薬食品局

平成 22 年 4 月 1 日

旧処方 新処方
番号 番号 処方名

- | | | |
|---|---|---|
| 1 | 1 | <p>安中散</p> <p>〔成分・分量〕 桂皮3-5、延胡索3-4、牡蛎3-4、茴香1.5-2、縮砂1-2、甘草1-2、良姜0.5-1</p> <p>〔用法・用量〕 (1)散:1回1-2g 1日2-3回
(2)湯</p> <p>〔効能・効果〕 体力中等度以下で、腹部は力がなくて、胃痛又は腹痛があつて、ときに胸やけや、げっぷ、胃もたれ、食欲不振、はきけ、嘔吐などを伴うものの次の諸症:
神経性胃炎、慢性胃炎、胃腸虚弱</p> |
| 2 | 2 | <p>安中散加茯苓</p> <p>〔成分・分量〕 桂皮3-5、延胡索3-4、牡蛎3-4、茴香1.5-2、縮砂1-2、甘草1-2、良姜0.5-1、茯苓5</p> <p>〔用法・用量〕 (1)散:1回1-2g 1日2-3回
(2)湯</p> <p>〔効能・効果〕 体力中等度以下で、腹部は力がなくて、神経過敏で胃痛又は腹痛があつて、ときに胸やけや、げっぷ、胃もたれ、食欲不振、はきけ、嘔吐などを伴うものの次の諸症:
神経性胃炎、慢性胃炎、胃腸虚弱</p> |
| 3 | 3 | <p>胃風湯</p> <p>〔成分・分量〕 当帰2.5-3、芍薬3、川芎2.5-3、人参3、白朮3、茯苓3-4、桂皮2-3、粟2-4</p> <p>〔用法・用量〕 湯</p> <p>〔効能・効果〕 体力中等度以下で、顔色悪くて食欲なく、疲れやすいものの次の諸症:
急・慢性胃腸炎、冷えによる下痢</p> |
| 4 | 4 | <p>胃苓湯</p> <p>〔成分・分量〕 蒼朮2.5-3、厚朴2.5-3、陳皮2.5-3、猪苓2.5-3、沢瀉2.5-3、芍薬2.5-3、白朮2.5-3、茯苓2.5-3、桂皮2-2.5、大棗1-3、生姜1-2、甘草1-2、縮砂2、黄連2（芍薬、縮砂、黄連のない場合も可）</p> <p>〔用法・用量〕 (1)散:1回1-2g 1日3回
(2)湯</p> <p>〔効能・効果〕 体力中等度で、水様性の下痢、嘔吐があり、口渴、尿量減少を伴うものの次の諸症:
食あたり、暑気あたり、冷え腹、急性胃腸炎、腹痛</p> |

- 5 5 茵陳蒿湯
〔成分・分量〕 茵陳蒿4-14、山梔子1.4-5、大黃1-3
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以上で、口渴があり、尿量少なく、便秘するものの次の諸症：
じんましん、口内炎、湿疹・皮膚炎、皮膚のかゆみ
- 6 6 茵陳五苓散
〔成分・分量〕 沢瀉4.5-6、茯苓3-4.5、猪苓3-4.5、蒼朮3-4.5(白朮も可)、桂皮2-3、茵陳蒿3-4
〔用法・用量〕 (1)散：散の場合は茵陳五苓散のうち茵陳蒿を除いた他の生薬を湯の場合の1/8量を用いるか、茵陳五苓散のうち茵陳蒿を除いた他の生薬の合計が茵陳蒿の半量となるように用いる。(1回1-2g 1日3回)
(2)湯
〔効能・効果〕 体力中等度以上をめやすとして、のどが渴いて、尿量が少ないものの次の諸症：
嘔吐、じんましん、二日酔、むくみ
- 7 7 温経湯
〔成分・分量〕 半夏3-5、麦門冬3-10、当帰2-3、川芎2、芍薬2、人参2、桂皮2、阿膠2、牡丹皮2、甘草2、生姜1、呉茱萸1-3
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下で、手足がほてり、唇がかわくものの次の諸症：
月経不順、月経困難、こしけ(おりもの)、更年期障害、不眠、神経症、湿疹・皮膚炎、足腰の冷え、しもやけ、手あれ(手の湿疹・皮膚炎)
- 8 8 温清飲
〔成分・分量〕 当帰3-4、地黄3-4、芍薬3-4、川芎3-4、黄連1-2、黄芩1.5-3、山梔子1.5-2、黄柏1-1.5
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度で、皮膚はかさかさして色つやが悪く、のぼせるものの次の諸症：
月経不順、月経困難、血の道症^{注)}、更年期障害、神経症、湿疹・皮膚炎
- 《備考》
注)血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。
【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】

- 9 9 温胆湯
〔成分・分量〕 半夏4-6、茯苓4-6、生姜1-2(ヒネショウガを使用する場合3)、陳皮2-3、竹茹2-3、枳実1-2、甘草1-2、黄連1、酸棗仁1-3、大棗2 (黄連以降のない場合も可)
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下で、胃腸が虚弱なものの次の諸症：
不眠症、神経症
- 10 10 延年半夏湯
〔成分・分量〕 半夏3-5、柴胡2-5、別甲2-5、桔梗2-4、檳榔子2-4、人参0.8-2、生姜1-2、枳実0.5-2、呉茱萸0.5-2
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度で、みぞおちに抵抗感があつて、肩がこり、足が冷えるものの次の諸症：
慢性胃炎、胃痛、食欲不振
- 11 11 黄耆桂枝五物湯
〔成分・分量〕 黄耆3、芍薬3、桂皮3、生姜1.5-2(ヒネショウガを使用する場合5-6)、大棗3-4
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下のものの次の諸症：
身体や四肢のしびれ、顔面・口腔内のしびれ、湿疹・皮膚炎
- 11 12 黄耆建中湯
〔成分・分量〕 桂皮3-4、生姜1-2(ヒネショウガを使用する場合3-4)、大棗3-4、芍薬6、甘草2-3、黄耆1.5-4、膠飴20(膠飴はなくても可)
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力虚弱で、疲労しやすいものの次の諸症：
虚弱体質、病後の衰弱、ねあせ、湿疹・皮膚炎、皮膚のただれ、腹痛、冷え症
- 12 13 黄芩湯
〔成分・分量〕 黄芩4-9、芍薬2-8、甘草2-6、大棗4-9
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度で、腹痛、みぞおちのつかえがあり、ときにさむけ、発熱などがあるものの次の諸症：
下痢、胃腸炎

- 13 14 応鐘散(芎黄散)
〔成分・分量〕 大黄1、川芎2
〔用法・用量〕 (1)散:1回に頓用する。
(2)湯:上記量を1日量
〔効能・効果〕 体力中等度以上のものの次の諸症:
便秘、便秘に伴うのぼせ・肩こり
- 14 15 黄連阿膠湯
〔成分・分量〕 黄連3-4、芍薬2-2.5、黄芩1-2、阿膠3、卵黄1個
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下で、冷えやすくのぼせ気味で胸苦しく不眠の傾向のあるものの次の諸症:
鼻血、不眠症、かさかさした湿疹・皮膚炎、皮膚のかゆみ
- 15 16 黄連解毒湯
〔成分・分量〕 黄連1.5-2、黄芩3、黄柏1.5-3、山梔子2-3
〔用法・用量〕 (1)散:1回1.5-2g 1日3回
(2)湯
〔効能・効果〕 体力中等度以上で、のぼせがみで顔色赤く、いらいらして落ち着かない傾向のあるものの次の諸症:
鼻出血、不眠症、神経症、胃炎、二日酔、血の道症^{注)}、めまい、動悸、更年期障害、湿疹・皮膚炎、皮膚のかゆみ、口内炎
《備考》
注)血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。
【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】
- 16 17 黄連湯
〔成分・分量〕 黄連3、甘草3、乾姜3、人参2-3、桂皮3、大棗3、半夏5-8
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度で、胃部の停滞感や重圧感、食欲不振があり、ときにはきけや嘔吐のあるものの次の諸症:
胃痛、急性胃炎、二日酔、口内炎
- 17 18 乙字湯
〔成分・分量〕 当帰4-6、柴胡4-6、黄芩3-4、甘草1.5-3、升麻1-2、大黄0.5-3
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以上で、大便秘結、便秘傾向のあるものの次の諸症:
痔核(いぼ痔)、きれ痔、便秘、軽度の脱肛

- 18 19 乙字湯去大黃
〔成分・分量〕 當歸4-6、柴胡4-6、黃芩3-4、甘草1.5-3、升麻1-2
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度又はやや虚弱なものの次の諸症：
痔核（いぼ痔）、きれ痔、軽度の脱肛
- 20 20 解勞散
〔成分・分量〕 芍薬4-6、柴胡4-6、土別甲2-4、枳実2-4、甘草1.5-3、茯苓2-3、生姜1（ヒネショウガを使用する場合2-3）、大棗2-3
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度又はやや虚弱で、胸腹部に重苦しさがあり、ときに背中に痛みがあるものの次の諸症：
慢性の発熱、腹痛、胃痛
- 19 21 化食養脾湯
〔成分・分量〕 人參4、白朮4、茯苓4、半夏4、陳皮2、大棗2、神麴2、麦芽2、山楂子2、縮砂1.5、生姜1、甘草1
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下で、胃腸が弱く、食欲がなく、みぞおちがつかえ、疲れやすいものの次の諸症：
胃炎、胃腸虚弱、胃下垂、消化不良、食欲不振、胃痛、嘔吐
- 20 22 藿香正氣散
〔成分・分量〕 白朮3、茯苓3-4、陳皮2-3、白芷1-4、藿香1-4、大棗1-3、甘草1-1.5、半夏3、厚朴2-3、桔梗1.5-3、蘇葉1-4、大腹皮1-4、生姜1
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下のものの次の諸症：
感冒、暑さによる食欲不振、急性胃腸炎、下痢、全身倦怠
- 21 23 葛根黃連黃芩湯
〔成分・分量〕 葛根5-6、黃連3、黃芩3、甘草2
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度のものの次の諸症：
下痢、急性胃腸炎、口内炎、舌炎、肩こり、不眠

- 22 24 葛根紅花湯
〔成分・分量〕 葛根3、芍薬3、地黄3、黄連1.5、山梔子1.5、紅花1.5、大黃1、甘草1
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以上で、便秘傾向のものの次の諸症：
あかはな(酒さ)、しみ
- 23 25 葛根湯
〔成分・分量〕 葛根4-8、麻黄3-4、大棗3-4、桂皮2-3、芍薬2-3、甘草2、生姜1-1.5
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以上のものの次の諸症：
感冒の初期(汗をかいていないもの)、鼻かぜ、鼻炎、頭痛、肩こり、筋肉痛、手や肩の痛み
- 24 26 葛根湯加川芎辛夷
〔成分・分量〕 葛根4-8、麻黄3-4、大棗3-4、桂皮2-3、芍薬2-3、甘草2、生姜1-1.5、川芎2-3、辛夷2-3
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 比較的体力があるものの次の諸症：
鼻づまり、蓄膿症(副鼻腔炎)、慢性鼻炎
- 25 27 加味温胆湯
〔成分・分量〕 半夏3.5-6、茯苓3-6、陳皮2-3、竹茹2-3、生姜1-2、枳実1-3、甘草1-2、遠志2-3、玄参2(五味子3に変えても可)、人参2-3、地黄2-3、酸棗仁1-5、大棗2、黄連1-2(黄連のない場合も可)(遠志、玄参、人参、地黄、大棗のない場合もある)
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下で、胃腸が虚弱なものの次の諸症：
神経症、不眠症
- 26 28 加味帰脾湯
〔成分・分量〕 人参3、白朮3(蒼朮も可)、茯苓3、酸棗仁3、竜眼肉3、黄耆2-3、当帰2、遠志1-2、柴胡2.5-3、山梔子2-2.5、甘草1、木香1、大棗1-2、生姜1-1.5、牡丹皮2(牡丹皮はなくても可)
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下で、心身が疲れ、血色が悪く、ときに熱感を伴うものの次の諸症：
貧血、不眠症、精神不安、神経症

- 27 29 加味解毒湯
〔成分・分量〕 黄連2、黄芩2、黄柏2、山梔子2、柴胡2、茵陳蒿2、竜胆2、木通2、滑石3、升麻1.5、甘草1.5、燈心草1.5、大黃1.5（大黃のない場合も可）
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 比較的体力があり、血色がよいものの次の諸症：
小便がしぶって出にくいもの、痔疾（いぼ痔、痔痛、痔出血）
- 30 加味四物湯
〔成分・分量〕 当歸2.5-3、川芎2-3、芍薬2-3、地黄3-8、蒼朮3（白朮2.5も可）、麦門冬2.5-5、人參1.5-2.5、牛膝1-2.5、黄柏1.5、五味子1-1.5、黄連1.5、知母1-1.5、杜仲1.5-2
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力虚弱で、血色がすぐれないものの次の諸症：
下肢の筋力低下、神経痛、関節の腫れや痛み
- 28 31 加味逍遙散
〔成分・分量〕 当歸3、芍薬3、白朮3（蒼朮も可）、茯苓3、柴胡3、牡丹皮2、山梔子2、甘草1.5-2、生姜1、薄荷葉1
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下で、のぼせ感があり、肩がこり、疲れやすく、精神不安やいらだちなどの精神神経症状、ときに便秘の傾向のあるものの次の諸症：
冷え症、虚弱体質、月経不順、月経困難、更年期障害、血の道症^{注)}、不眠症
《備考》 注) 血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。
【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】
- 29 32 加味逍遙散加川芎地黄（加味逍遙散合四物湯）
〔成分・分量〕 当歸3-4、芍薬3-4、白朮3（蒼朮も可）、茯苓3、柴胡3、川芎3-4、地黄3-4、甘草1.5-2、牡丹皮2、山梔子2、生姜1-2、薄荷葉1
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下で、皮膚があらてかさかさし、ときに色つやが悪く、胃腸障害はなく、肩がこり、疲れやすく精神不安やいらだちなどの精神神経症状、ときにかゆみ、便秘の傾向のあるものの次の諸症：
湿疹・皮膚炎、しみ、冷え症、虚弱体質、月経不順、月経困難、更年期障害、血の道症^{注)}
《備考》 注) 血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。
【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】

- 30 33 加味平胃散
〔成分・分量〕 蒼朮4-6(白朮も可)、陳皮3-4.5、生姜0.5-1(ヒネショウガを使用する場合2-3)、神麴2-3、山楂子2-3、厚朴3-4.5、甘草1-2、大棗2-3、麦芽2-3 (山楂子はなくても可)
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度で、胃がもたれて食欲がなく、ときに胸やけがあるものの次の諸症:
急・慢性胃炎、食欲不振、消化不良、胃腸虚弱、腹部膨満感
- 31 34 乾姜人参半夏丸
〔成分・分量〕 乾姜3、人参3、半夏6
〔用法・用量〕 (1)散:1回1.5-5g 1日3回
(2)湯:上記量を1日量とする。
〔効能・効果〕 体力中等度以下で、はきけ・嘔吐が続きみぞおちのつかえを感じるものの次の諸症:
つわり、胃炎、胃腸虚弱
- 32 35 甘草瀉心湯
〔成分・分量〕 半夏5、黄芩2.5、乾姜2.5、人参2.5、甘草2.5-3.5、大棗2.5、黄连1
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度で、みぞおちがつかえた感じがあり、ときにイライラ感、下痢、はきけ、腹が鳴るものの次の諸症:
胃腸炎、口内炎、口臭、不眠症、神経症、下痢
- 33 36 甘草湯
〔成分・分量〕 甘草2-8
〔用法・用量〕 (1)散:1回0.5g 1日2回
(2)湯:少しずつゆっくり飲む。
(3)外用:煎液で患部を温湿布する。
〔効能・効果〕 激しいせき、咽喉痛、口内炎、しわがれ声
外用:痔・脱肛の痛み
《備考》 注)体力に関わらず、使用できる。
【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】
- 34 37 甘麦大棗湯
〔成分・分量〕 甘草3-5、大棗2.5-6、小麦14-20
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下で、神経が過敏で、驚きやすく、ときにあくびが出るものの次の諸症:
不眠症、小児の夜泣き、ひきつけ

- 35 38 帰耆建中湯
〔成分・分量〕 当帰3-4、桂皮3-4、生姜1-1.5(ヒネショウガを使用する場合2-4)、大棗3-4、芍薬5-6、甘草2-3、黄耆2-4、膠飴20(膠飴はなくても可)
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力虚弱で、疲労しやすいものの次の諸症：
虚弱体質、病後・術後の衰弱、ねあせ、湿疹・皮膚炎、化膿性皮膚疾患
- 36 39 桔梗湯
〔成分・分量〕 桔梗1-4、甘草2-8
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力に関わらず使用でき、のどがはれて痛み、ときにせきがでるものの次の諸症：
扁桃炎、扁桃周囲炎
- 40 枳縮二陳湯
〔成分・分量〕 枳実1-3、縮砂1-3、半夏2-3、陳皮2-3、香附子2-3、木香1-2、草豆蔻1-2、乾姜1-2、厚朴1.5-2.5、茴香1-2.5、延胡索1.5-2.5、甘草1、生姜1-1.5(ヒネショウガを使用する場合3)、茯苓2-3
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下で、胃腸が弱いものの次の諸症：
悪心、嘔吐、胃痛、胃部不快感、胸痛
- 37 41 帰脾湯
〔成分・分量〕 人参2-4、白朮2-4(蒼朮も可)、茯苓2-4、酸棗仁2-4、竜眼肉2-4、黄耆2-4、当帰2、遠志1-2、甘草1、木香1、大棗1-2、生姜1-1.5
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下で、心身が疲れ、血色が悪いものの次の諸症：
貧血、不眠症、神経症、精神不安
- 38 42 芎帰膠艾湯
〔成分・分量〕 川芎3、甘草3、艾葉3、当帰4-4.5、芍薬4-4.5、地黄5-6、阿膠3
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下で、冷え症で、出血傾向があり胃腸障害のないものの次の諸症：
痔出血、貧血、月経異常・月経過多・不正出血、皮下出血

- 39 43 芎歸調血飲
〔成分・分量〕
当歸2-2.5、地黃2-2.5、川芎2-2.5、白朮2-2.5(蒼朮も可)、茯苓2-2.5、陳皮2-2.5、烏藥2-2.5、大棗1-1.5、香附子2-2.5、甘草1、牡丹皮2-2.5、益母草1-1.5、乾姜1-1.5、生姜0.5-1.5(生姜はなくても可)
〔用法・用量〕
湯
〔効能・効果〕
体力中等度以下のものの次の諸症。ただし産後の場合は体力に関わらず使用できる。:
月経不順、産後の神経症・体力低下
- 40 44 芎歸調血飲第一加減
〔成分・分量〕
当歸2、川芎2、地黃2、白朮2(蒼朮も可)、茯苓2、陳皮2、烏藥2、香附子2、牡丹皮2、益母草1.5、大棗1.5、甘草1、乾姜1-1.5、生姜0.5-1.5(生姜はなくても可)、芍薬1.5、桃仁1.5、紅花1.5、枳実1.5、桂皮1.5、牛膝1.5、木香1.5、延胡索1.5
〔用法・用量〕
湯
〔効能・効果〕
体力中等度以下のものの次の諸症。ただし産後の場合は体力に関わらず使用できる。:
血の道症^{注)}、月経不順、産後の体力低下
《備考》
注)血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。
【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】
- 41 45 響声破笛丸
〔成分・分量〕
連翹2.5、桔梗2.5、甘草2.5、大黃1、縮砂1、川芎1、訶子1、阿仙薬2、薄荷葉4(大黃のない場合も可)
〔用法・用量〕
(1)散:1回2-3g 1日数回
(2)湯
〔効能・効果〕
しわがれ声、咽喉不快
《備考》
注)体力に関わらず、使用できる。
【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】
- 42 46 杏蘇散
〔成分・分量〕
蘇葉3、五味子2、大腹皮2、烏梅2、杏仁2、陳皮1-1.5、桔梗1-1.5、麻黄1-1.5、桑白皮1-1.5、阿膠1-1.5、甘草1-1.5、紫苑1
〔用法・用量〕
湯(原則として)
〔効能・効果〕
体力中等度以下で、気分がすぐれず、汗がなく、ときに顔がむくむものの次の諸症:
せき、たん、気管支炎

- 43 47 苦参湯
〔成分・分量〕 苦参6-10
〔用法・用量〕 水500-600mLで煮て250-300mLとし外用する。
〔効能・効果〕 ただれ、あせも、かゆみ
- 44 48 驅風解毒散(湯)
〔成分・分量〕 防風3-5、牛蒡子3、連翹5、荊芥1.5、羌活1.5、甘草1.5、桔梗3、石膏5-10
〔用法・用量〕 湯(本処方熱ければ冷ましてうがいしながら少しずつゆっくり飲む)
〔効能・効果〕 体力に関わらず使用でき、のどがはれて痛むものの次の諸症:
扁桃炎、扁桃周囲炎
- 45 49 荊芥連翹湯
〔成分・分量〕 当歸1.5、芍薬1.5、川芎1.5、地黄1.5、黄連1.5、黄芩1.5、黄柏1.5、山梔子1.5、連翹1.5、荊芥1.5、防風1.5、薄荷葉1.5、枳殼(実)1.5、甘草1-1.5、白芷1.5-2.5、桔梗1.5-2.5、柴胡1.5-2.5(地黄、黄連、黄柏、薄荷葉のない場合も可)
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以上で、皮膚の色が浅黒く、ときに手足の裏に脂汗をかきやすく腹壁が緊張しているものの次の諸症:
蓄膿症(副鼻腔炎)、慢性鼻炎、慢性扁桃炎、にきび
- 46 50 鵝肝丸
〔成分・分量〕 鵝肝1具
鵝肝1具をとりゆでて乾燥し、山藥末(鵝肝の乾燥した量の2-3倍量をめやすとする。)を和しつつ細末とし糊丸とする。
〔用法・用量〕 丸:1回2g 1日3回
〔効能・効果〕 体力虚弱なものの次の症状:
虚弱体質
- 47 51 桂枝湯
〔成分・分量〕 桂皮3-4、芍薬3-4、大棗3-4、生姜1-1.5(ヒネショウガを使用する場合3-4)、甘草2
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力虚弱で、汗が出るものの次の症状:
かぜの初期

- 48 52 桂枝加黄耆湯
〔成分・分量〕 桂皮3-4、芍薬3-4、大棗3-4、生姜1-1.5(ヒネショウガを使用する場合3-4)、甘草2、黄耆2-3
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力虚弱なものの次の諸症：
ねあせ、あせも、湿疹・皮膚炎
- 49 53 桂枝加葛根湯
〔成分・分量〕 桂皮2.4-4、芍薬2.4-4、大棗2.4-4、生姜1-1.5(ヒネショウガを使用する場合2.4-4)、甘草1.6-2、葛根3.2-6
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下で、汗が出て、肩こりや頭痛のあるものの次の症状：
かぜの初期
- 50 54 桂枝加厚朴杏仁湯
〔成分・分量〕 桂皮2.4-4、芍薬2.4-4、大棗2.4-4、生姜1-1.5(ヒネショウガを使用する場合3-4)、甘草1.6-2、厚朴1-4、杏仁1.6-4
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力虚弱なものの次の諸症：
せき、気管支炎、気管支ぜんそく
- 51 55 桂枝加芍薬生姜人参湯
〔成分・分量〕 桂皮2.4-4、大棗2.4-4、芍薬3.2-6、生姜1-2(ヒネショウガを使用する場合4-5.5)、甘草1.6-2、人参2.4-4.5
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力虚弱なものの次の諸症：
みぞおちのつかえ、腹痛、手足の痛み
- 52 56 桂枝加芍薬大黄湯
〔成分・分量〕 桂皮3-4、芍薬4-6、大棗3-4、生姜1-1.5(ヒネショウガを使用する場合3-4)、甘草2、大黄1-2
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下で、腹部膨満感、腹痛があり、便秘するものの次の諸症：
便秘、しぶり腹^{注)}
《備考》 注)しぶり腹とは、残便感があり、くり返し腹痛を伴う便意を催すもののことである。
【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】

- 53 57 桂枝加芍薬湯
〔成分・分量〕 桂皮3-4、芍薬6、大棗3-4、生姜1-1.5(ヒネショウガを使用する場合3-4)、甘草2
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下で、腹部膨満感のあるものの次の諸症：
しぶり腹^{注)}、腹痛、下痢、便秘
《備考》 注)しぶり腹とは、残便感があり、くり返し腹痛を伴う便意を催すもののことである。
【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】
- 54 58 桂枝加朮附湯
〔成分・分量〕 桂皮3-4、芍薬3-4、大棗3-4、生姜1-1.5(ヒネショウガを使用する場合3-4)、甘草2、蒼朮3-4(白朮も可)、加エブシ0.5-1
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力虚弱で、汗が出、手足が冷えてこわばり、ときに尿量が少ないものの次の諸症：
関節痛、神経痛
- 55 59 桂枝加竜骨牡蛎湯
〔成分・分量〕 桂皮3-4、芍薬3-4、大棗3-4、生姜1-1.5(ヒネショウガを使用する場合3-4)、甘草2、竜骨3、牡蛎3
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下で、疲れやすく、神経過敏で、興奮しやすいものの次の諸症：
神経質、不眠症、小児夜泣き、夜尿症、眼精疲労、神経症
- 56 60 桂枝加苓朮附湯
〔成分・分量〕 桂皮3-4、芍薬3-4、大棗3-4、生姜1-1.5(ヒネショウガを使用する場合3-4)、甘草2、蒼朮3-4(白朮も可)、加エブシ0.5-1、茯苓4
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力虚弱で、手足が冷えてこわばり、尿量が少なく、ときに動悸、めまい、筋肉のびくつきがあるものの次の諸症：
関節痛、神経痛
- 57 61 桂枝人参湯
〔成分・分量〕 桂皮4、甘草3-4、人参3、乾姜2-3、白朮3(蒼朮も可)
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力虚弱で、胃腸が弱く、ときに発熱・悪寒を伴うものの次の諸症：
頭痛、動悸、慢性胃腸炎、胃腸虚弱、下痢、消化器症状を伴う感冒

- 58 62 桂枝茯苓丸
 [成分・分量] 桂皮3-4、茯苓4、牡丹皮3-4、桃仁4、芍薬4
 [用法・用量] (1)散:1回2-3g 1日3回
 (2)湯
 [効能・効果] 比較的体力があり、ときに下腹部痛、肩こり、頭重、めまい、のぼせて足冷えなどを訴えるものの次の諸症:
 月経不順、月経異常、月経痛、更年期障害、血の道症^{注)}、肩こり、めまい、頭重、打ち身(打撲症)、しもやけ、しみ、湿疹・皮膚炎、にきび
 《備考》
 注)血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。
 【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】
- 59 63 桂枝茯苓丸料加薏苡仁
 [成分・分量] 桂皮3-4、茯苓4、牡丹皮3-4、桃仁4、芍薬4、薏苡仁10-20
 [用法・用量] 湯
 [効能・効果] 比較的体力があり、ときに下腹部痛、肩こり、頭重、めまい、のぼせて足冷えなどを訴えるものの次の諸症:
 にきび、しみ、手足のあれ(手足の湿疹・皮膚炎)、月経不順、血の道症^{注)}
 《備考》
 注)血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。
 【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】
- 60 64 啓脾湯
 [成分・分量] 人参3、白朮3-4(蒼朮も可)、茯苓3-4、蓮肉3、山薬3、山査子2、陳皮2、沢瀉2、大棗1、生姜1(ヒネショウガを使用する場合3)、甘草1(大棗、生姜はなくても可)
 [用法・用量] (1)散:1回1-2g 1日3回
 (2)湯
 [効能・効果] 体力虚弱で、痩せて顔色が悪く、食欲がなく、下痢の傾向があるものの次の諸症:
 胃腸虚弱、慢性胃腸炎、消化不良、下痢
- 61 65 荊防敗毒散
 [成分・分量] 荊芥1.5-2、防風1.5-2、羌活1.5-2、独活1.5-2、柴胡1.5-2、薄荷葉1.5-2、連翹1.5-2、桔梗1.5-2、枳殼(又は枳実)1.5-2、川芎1.5-2、前胡1.5-2、金銀花1.5-2、甘草1-1.5、生姜1
 [用法・用量] 湯
 [効能・効果] 比較的体力があるものの次の諸症:
 急性化膿性皮膚疾患の初期、湿疹・皮膚炎

- 62 66 桂麻各半湯
〔成分・分量〕 桂皮3.5、芍薬2、生姜0.5-1(ヒネショウガを使用する場合2)、甘草2、麻黄2、大棗2、杏仁2.5
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度又はやや虚弱なものの次の諸症：
感冒、せき、かゆみ
- 63 67 鷄鳴散加茯苓
〔成分・分量〕 檳榔子3-4、木瓜3、橘皮2-3、桔梗2-3、茯苓4-6、呉茱萸1-1.5、蘇葉1-2、生姜1-1.5(ヒネショウガを使用する場合3)
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度のものの次の諸症：
下肢の倦怠感、ふくらはぎの緊張・圧痛
- 64 68 堅中湯
〔成分・分量〕 半夏5、茯苓5、桂皮4、大棗3、芍薬3、乾姜3(生姜1でも可)、甘草1-1.5
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力虚弱で、ときに胃部に水がたまる感じのするものの次の諸症：
慢性胃炎、腹痛
- 65 69 甲字湯
〔成分・分量〕 桂皮3-4、茯苓3-4、牡丹皮3-4、桃仁3-4、芍薬3-4、甘草1.5、生姜1-1.5(ヒネショウガを使用する場合3)
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 比較的体力があり、ときに下腹部痛、肩こり、頭重、めまい、のぼせて足冷えなどを訴えるものの次の諸症：
月経不順、月経異常、月経痛、更年期障害、血の道症^{注)}、肩こり、めまい、頭重、打ち身(打撲症)、しもやけ、しみ
- 《備考》
注)血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。
【注)表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】

66	70	香砂平胃散 〔成分・分量〕	蒼朮4-6(白朮も可)、厚朴3-4.5、陳皮3-4.5、甘草1-1.5、縮砂1.5-2、香附子2-4、生姜0.5-1(ヒネショウガを使用する場合2-3)、大棗2-3、藿香1 (藿香はなくても可)
		〔用法・用量〕	湯
		〔効能・効果〕	体力中等度で、食べ過ぎて胃がもたれる傾向のあるものの次の諸症: 食欲異常、食欲不振、急・慢性胃炎、消化不良
67	71	香砂養胃湯 〔成分・分量〕	白朮2.5-3、茯苓2.5-3、蒼朮2、厚朴2-2.5、陳皮2-2.5、香附子2-2.5、白豆蔻2(小豆蔻代用可)、人參1.5-2、木香1.5、縮砂1.5-2.5、甘草1.5-2.5、大棗1.5-2.5、生姜0.7-1
		〔用法・用量〕	湯
		〔効能・効果〕	体力虚弱なものの次の諸症: 胃弱、胃腸虚弱、慢性胃腸炎、食欲不振
68	72	香砂六君子湯 〔成分・分量〕	人參3-4、白朮3-4(蒼朮も可)、茯苓3-4、半夏3-6、陳皮2-3、香附子2-3、大棗1.5-2、生姜0.5-1(ヒネショウガを使用する場合1-2)、甘草1-1.5、縮砂1-2、藿香1-2
		〔用法・用量〕	湯
		〔効能・効果〕	体力中等度以下で、気分が沈みがちで頭が重く、胃腸が弱く、食欲がなく、みぞおちがつつかえて疲れやすく、貧血性で手足が冷えやすいものの次の諸症: 胃炎、胃腸虚弱、胃下垂、消化不良、食欲不振、胃痛、嘔吐
69	73	香蘇散 〔成分・分量〕	香附子3.5-4.5、蘇葉1-3、陳皮2-3、甘草1-1.5、生姜1-2
		〔用法・用量〕	(1)散:1回1-2g 1日3回 (2)湯
		〔効能・効果〕	体力虚弱で、神経過敏で気分がすぐれず胃腸の弱いものの次の諸症: かぜの初期、血の道症 ^{注)}
		《備考》	注)血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。 【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】

- 70 74 厚朴生姜半夏人参甘草湯
 [成分・分量] 厚朴3、ヒネショウガ3(生姜を使用する場合1)、半夏4、人参1.5、甘草2.5
 [用法・用量] 湯
 [効能・効果] 体力虚弱で、腹部膨満感のあるものの次の諸症：
 胃腸虚弱、嘔吐
- 75 杞菊地黄丸
 [成分・分量] 地黄5、5-8、山茱萸3、3-4、山薬3、3-4、沢瀉3、3、茯苓3、3、牡丹皮3、3、枸杞子4-5、4-5、菊花2-3、2-3 (左側の数字は湯、右側は散)
 [用法・用量] (1)散:1回2g 1日3回
 (2)湯
 [効能・効果] 体力中等度以下で、疲れやすく胃腸障害がなく、尿量減少又は多尿で、ときに手足のほてりや口渴があるものの次の諸症：
 かすみ目、つかれ目、のぼせ、頭重、めまい、排尿困難、頻尿、むくみ、視力低下
- 71 76 五虎湯
 [成分・分量] 麻黄4、杏仁4、甘草2、石膏10、桑白皮1-3
 [用法・用量] 湯
 [効能・効果] 体力中等度以上で、せきが強くでるものの次の諸症：
 せき、気管支ぜんそく、気管支炎、小児ぜんそく、感冒、痔の痛み
- 72 77 牛膝散
 [成分・分量] 牛膝3、桂皮3、芍薬3、桃仁3、当帰3、牡丹皮3、延胡索3、木香1
 [用法・用量] 湯
 [効能・効果] 比較的体力があるものの次の諸症：
 月経困難、月経不順、月経痛
- 73 78 五積散
 [成分・分量] 茯苓2-3、蒼朮2-3(白朮も可)、陳皮2-3、半夏2-3、当帰1.2-3、芍薬1-3、川芎1-3、厚朴1-3、白芷1-3、枳殻(実)1-3、桔梗1-3、乾姜1-1.5、生姜0.3-0.6(ヒネショウガを使用する場合1-2)、桂皮1-1.5、麻黄1-2.5、大棗1-2、甘草1-1.2、香附子1.2 (生姜、香附子のない場合も可)
 [用法・用量] 湯(原則として)
 [効能・効果] 体力中等度又はやや虚弱で、冷えがあるものの次の諸症：
 胃腸炎、腰痛、神経痛、関節痛、月経痛、頭痛、更年期障害、感冒

- 74 79 牛車腎気丸
〔成分・分量〕 地黄5-8、山茱萸2-4、山薬3-4、沢瀉3、茯苓3-4、牡丹皮3、桂皮1-2、加工ブシ0.5-1、牛膝2-3、車前子2-3
〔用法・用量〕 (1)散:1回2g 1日3回
(2)湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下で、疲れやすく、四肢が冷えやすく尿量減少し、むくみがあり、ときに口渴があるものの次の諸症:
下肢痛、腰痛、しびれ、高齢者のかすみ目、かゆみ、排尿困難、頻尿、むくみ、高血圧に伴う随伴症状の改善(肩こり、頭重、耳鳴り)
- 75 80 呉茱萸湯
〔成分・分量〕 呉茱萸3-4、大棗2-4、人参2-3、生姜1-2(ヒネショウガを使用する場合4-6)
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下で、手足が冷えて肩がこり、ときにみぞおちが膨満するものの次の諸症:
頭痛、頭痛に伴うはきけ・嘔吐、しゃっくり
- 76 81 五物解毒散
〔成分・分量〕 川芎5、金銀花2、十薬2、大黃1、荊芥1.5
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以上のものの次の諸症:
かゆみ、湿疹・皮膚炎
- 77 82 五淋散
〔成分・分量〕 茯苓5-6、当帰3、黄芩3、甘草3、芍薬1-2、山梔子1-2、地黄3、沢瀉3、木通3、滑石3、車前子3(地黄以下のない場合も可)
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度のものの次の諸症:
頻尿、排尿痛、残尿感、尿のにごり

- 78 83 五苓散
 [成分・分量] 沢瀉4-6、猪苓3-4.5、茯苓3-4.5、蒼朮3-4.5(白朮も可)、桂皮2-3
 [用法・用量] (1)散:1回1-2g 1日3回
 (2)湯
 [効能・効果] 体力に関わらず使用でき、のどが渇いて尿量が少ないもので、めまい、はきけ、嘔吐、腹痛、頭痛、むくみなどのいずれかを伴う次の諸症:
 水様性下痢、急性胃腸炎(しぶり腹^{注)}のものには使用しないこと)、暑気あたり、頭痛、むくみ、二日酔
 《備考》
 注)しぶり腹とは、残便感があり、くり返し腹痛を伴う便意を催すもののことである。
 【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】
- 79 84 柴陷湯
 [成分・分量] 柴胡5-8、半夏5-8、黄芩3、大棗3、人参2-3、甘草1.5-3、生姜1-1.5(ヒネショウガを使用する場合3-4)、栝楼仁3、黄連1-1.5
 [用法・用量] 湯
 [効能・効果] 体力中等度以上で、ときに脇腹(腹)からみぞおちあたりにかけて苦しく、食欲不振で口が苦く、舌に白苔がつき、強いせきが出てたんが切れにくく、ときに胸痛があるものの次の諸症:
 せき、胸痛、気管支炎
- 80 85 柴胡加竜骨牡蛎湯
 [成分・分量] 柴胡5、半夏4、茯苓3、桂皮3、大棗2.5、人参2.5、竜骨2.5、牡蛎2.5、生姜0.5-1、大黃1、黄芩2.5、甘草2以内(大黃、黄芩、甘草のない場合も可)
 [用法・用量] 湯
 [効能・効果] 体力中等度以上で、精神不安があつて、動悸、不眠、便秘などを伴う次の諸症:
 高血圧の随伴症状(動悸、不安、不眠)、神経症、更年期神経症、小児夜泣き、便秘
- 81 86 柴胡桂枝乾姜湯
 [成分・分量] 柴胡6-8、桂皮3、栝楼根3-4、黄芩3、牡蛎3、乾姜2、甘草2
 [用法・用量] 湯
 [効能・効果] 体力中等度以下で、冷え症、貧血気味、神経過敏で、動悸、息切れ、ときにねあせ、頭部の発汗、口の乾きがあるものの次の諸症:
 更年期障害、血の道症^{注)}、不眠症、神経症、動悸、息切れ、かぜの後期の症状、気管支炎
 《備考》
 注)血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。
 【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】

- 82 87 柴胡桂枝湯
〔成分・分量〕 柴胡4-5、半夏4、桂皮1.5-2.5、芍薬1.5-2.5、黄芩1.5-2、人参1.5-2、大棗1.5-2、甘草1-1.5、生姜1(ヒネショウガを使用する場合2)
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度又はやや虚弱で、多くは腹痛を伴い、ときに微熱・寒気・頭痛・はきけなどのあるものの次の諸症：
胃腸炎、かぜの中期から後期の症状
- 83 88 柴胡清肝湯
〔成分・分量〕 湯：柴胡2、当帰1.5、芍薬1.5、川芎1.5、地黄1.5、黄連1.5、黄芩1.5、黄柏1.5、山梔子1.5、連翹1.5、桔梗1.5、牛蒡子1.5、桔楼根1.5、薄荷葉1.5、甘草1.5
散：柴胡2、当帰1.5-2.5、芍薬1.5-2.5、川芎1.5-2.5、地黄1.5-2.5、黄連1.5、黄芩1.5、黄柏1.5、山梔子1.5、連翹1.5-2.5、桔梗1.5-2.5、牛蒡子1.5-2.5、桔楼根1.5-2.5、薄荷葉1.5-2.5、甘草1.5-2.5
〔用法・用量〕 (1)散：1回2g 1日3回
(2)湯
〔効能・効果〕 体力中等度で、疳の強い傾向(神経過敏)にあるものの次の諸症：
神経症、慢性扁桃炎、湿疹・皮膚炎、虚弱児の体質改善
- 89 柴胡疎肝湯
〔成分・分量〕 柴胡4-6、芍薬3-4、枳実2-3、甘草2-3、香附子3-4、川芎3、青皮2
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度で、胸腹部に重苦しさがあり、ときに頭痛や肩背がこわばるものの次の諸症：
腹痛、側胸部痛、神経痛
- 84 90 柴芍六君子湯
〔成分・分量〕 人参3-4、白朮3-4(蒼朮也可)、茯苓3-4、半夏4、陳皮2-3、大棗2、甘草1-2、生姜0.5-1(ヒネショウガを使用する場合1-2)、柴胡3-4、芍薬3-4
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下で、神経質であり、胃腸が弱くみぞおちがつかえ、食欲不振、腹痛、貧血、冷え症の傾向のあるものの次の諸症：
胃炎、胃腸虚弱、胃下垂、消化不良、食欲不振、胃痛、嘔吐、神経性胃炎
- 91 柴蘇飲
〔成分・分量〕 柴胡5、半夏5、黄芩3、人参3、大棗3、香附子4、蘇葉1.5-3、甘草1.5、陳皮2、生姜1
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度で、ときに脇腹(腹)からみぞおちあたりにかけて苦しく、やや神経質で気鬱傾向を認めるものの次の諸症：
耳鳴り、耳閉感

- 85 92 柴朴湯
〔成分・分量〕 柴胡7、半夏5-8、生姜1-2(ヒネショウガを使用する場合3-4)、黄芩3、大棗3、人參3、甘草2、茯苓4-5、厚朴3、蘇葉2-3
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度で、気分がふさいで、咽喉、食道部に異物感があり、かぜをひきやすく、ときに動悸、めまい、嘔気などを伴うものの次の諸症：
小児ぜんそく、気管支ぜんそく、気管支炎、せき、不安神経症、虚弱体質
- 86 93 柴苓湯
〔成分・分量〕 柴胡4-7、半夏4-5、生姜1(ヒネショウガを使用する場合3-4)、黄芩2.5-3、大棗2.5-3、人參2.5-3、甘草2-2.5、沢瀉4-6、猪苓2.5-4.5、茯苓2.5-4.5、白朮2.5-4.5(蒼朮も可)、桂皮2-3
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度で、のどが渇いて尿量が少なく、ときにはきけ、食欲不振、むくみなどを伴うものの次の諸症：
水様性下痢、急性胃腸炎、暑気あたり、むくみ
- 87 94 左突膏
〔成分・分量〕 松脂800、黄蠟220、豚脂58、ゴマ油1,000
〔用法・用量〕 外用
〔効能・効果〕 化膿性のはれもの
- 88 95 三黄散
〔成分・分量〕 大黃1-2、黄芩1、黄連1
〔用法・用量〕 散：1回0.8g 1日3回
〔効能・効果〕 体力中等度以上で、のぼせ気味で顔面紅潮し、精神不安、みぞおちのつかえ、便秘傾向などのあるものの次の諸症：
高血圧の随伴症状(のぼせ、肩こり、耳なり、頭重、不眠、不安)、鼻血、痔出血、便秘、更年期障害、血の道症^{注)}
《備考》
注)血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。
【注)表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、(効能・効果に関連する注意)として記載する。】

- 89 96 三黄瀉心湯
〔成分・分量〕 大黃1-5、黄芩1-4、黄連1-4
〔用法・用量〕 湯(振り出しの場合1/3量を用いる)
〔効能・効果〕 体力中等度以上で、のぼせ気味で顔面紅潮し、精神不安、みぞおちのつかえ、便秘傾向などのあるものの次の諸症：
高血圧の随伴症状(のぼせ、肩こり、耳なり、頭重、不眠、不安)、鼻血、痔出血、便秘、更年期障害、血の道症^{注)}
《備考》 注)血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。
【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】
- 90 97 酸棗仁湯
〔成分・分量〕 酸棗仁10-18、知母2-3、川芎2-3、茯苓2-5、甘草1
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下で、心身が疲れ、精神不安、不眠などがあるものの次の諸症：
不眠症、神経症
- 91 98 三物黄芩湯
〔成分・分量〕 黄芩1.5-3、苦参3、地黄6
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度又はやや虚弱で、手足のほてりがあるものの次の諸症：
湿疹・皮膚炎、手足のあれ(手足の湿疹・皮膚炎)、不眠
- 92 99 滋陰降火湯
〔成分・分量〕 当帰2.5、芍薬2.5、地黄2.5、天門冬2.5、麦門冬2.5、陳皮2.5、白朮あるいは蒼朮3、知母1-1.5、黄柏1-1.5、甘草1-1.5、大棗1、生姜1 (大棗、生姜はなくても可)
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力虚弱で、のどにうるおいがなく、たんが切れにくくてせきこみ、皮膚が浅黒く乾燥し、便秘傾向のあるものの次の諸症：
気管支炎、せき
- 93 100 滋陰至宝湯
〔成分・分量〕 当帰2-3、芍薬2-3、白朮あるいは蒼朮2-3、茯苓2-3、陳皮2-3、柴胡1-3、知母2-3、香附子2-3、地骨皮2-3、麦門冬2-3、貝母1-2、薄荷葉1、甘草1
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力虚弱なものの次の諸症：
慢性のせき、たん、気管支炎

- 94 101 紫雲膏
〔成分・分量〕 紫根100-120、当帰60-100、豚脂20-30、黄蠟300-400、ゴマ油1,000
〔用法・用量〕 外用
〔効能・効果〕 ひび、あかざれ、しもやけ、魚の目、あせも、ただれ、外傷、火傷、痔核による疼痛、肛門裂傷、湿疹・皮膚炎
- 95 102 四逆散
〔成分・分量〕 柴胡2-5、芍薬2-4、枳実2、甘草1-2
〔用法・用量〕 (1)散:1回2-2.5g 1日3回
(2)湯
〔効能・効果〕 体力中等度以上で、胸腹部に重苦しさがあり、ときに不安、不眠などがあるものの次の諸症:
胃炎、胃痛、腹痛、神経症
- 96 103 四君子湯
〔成分・分量〕 人参3-4、白朮3-4(蒼朮も可)、茯苓4、甘草1-2、生姜0.5-1、大棗1-2
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力虚弱で、瘦せて顔色が悪くて、食欲がなく、疲れやすいものの次の諸症:
胃腸虚弱、慢性胃炎、胃のもたれ、嘔吐、下痢、夜尿症
- 97 104 滋血潤腸湯
〔成分・分量〕 当帰4、地黄4、桃仁4、芍薬3、枳実2-3、莖2-3、大黄1-3、紅花1
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下で、皮膚にうるおいがないものの次の諸症:
便秘、のぼせ、肩こり
- 98 105 七物降下湯
〔成分・分量〕 当帰3-5、芍薬3-5、川芎3-5、地黄3-5、釣藤鈎3-4、黄耆2-3、黄柏2
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下で、顔色が悪くて疲れやすく、胃腸障害のないものの次の諸症:
高血圧に伴う随伴症状(のぼせ、肩こり、耳なり、頭重)

99	106	柿蒂湯 〔成分・分量〕 〔用法・用量〕 〔効能・効果〕 《備考》	丁子1-1.5、柿蒂5、ヒネショウガ4(生姜を使用する場合1) 湯 しゃっくり 注)体力に関わらず、使用できる。 【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】
100	107	四物湯 〔成分・分量〕 〔用法・用量〕 〔効能・効果〕 《備考》	当帰3-5、芍薬3-5、川芎3-5、地黄3-5 (1)散:1回1.5-2g 1日3回 (2)湯 体力虚弱で、冷え症で皮膚が乾燥、色つやの悪い体質で胃腸障害のないものの次の諸症: 月経不順、月経異常、更年期障害、血の道症^{注)}、冷え症、しもやけ、しみ、貧血、産後あるいは流産後の疲労回復 注)血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。 【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】
101	108	炙甘草湯 〔成分・分量〕 〔用法・用量〕 〔効能・効果〕	炙甘草3-4、生姜0.8-1(ヒネショウガを使用する場合3)、桂皮3、麻子仁3-4、大棗3-7.5、人参2-3、地黄4-6、麦門冬5-6、阿膠2-3 湯 体力中等度以下で、疲れやすく、ときに手足のほてりなどがあるものの次の諸症: 動悸、息切れ、脈のみだれ
102	109	芍薬甘草湯 〔成分・分量〕 〔用法・用量〕 〔効能・効果〕	芍薬3-8、甘草3-8 湯 体力に関わらず使用でき、筋肉の急激なけいれんを伴う痛みのあるものの次の諸症: こむらがり、筋肉のけいれん、腹痛、腰痛

- 110 芍薬甘草附子湯
 [成分・分量] 芍薬3-10、甘草3-8、加工ブシ0.3-1.6
 [用法・用量] 湯
 [効能・効果] 体力中等度以下で、冷えを伴うものの次の諸症：
 こむらがえり、筋肉のけいれん、胃痛、腹痛、腰痛、神経痛
- 103 111 鷓鴣菜湯(三味鷓鴣菜湯)
 [成分・分量] 海人草3-5、大黃1-1.5、甘草1-2
 [用法・用量] 湯
 [効能・効果] 回虫の駆除
 《備考》
 注)体力に関わらず、使用できる。
 【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】
- 104 112 蛇床子湯
 [成分・分量] 蛇床子10、当帰10、威靈仙10、苦参10
 [用法・用量] 水1,000mLを加えて濃縮し700mLとし外用する。
 [効能・効果] ただれ、かゆみ、たむし
- 105 113 十全大補湯
 [成分・分量] 人参2.5-3、黄耆2.5-3、白朮3-4(蒼朮も可)、茯苓3-4、当帰3-4、芍薬3、地黄3-4、川芎3、桂皮3、甘草1-2
 [用法・用量] 湯(原則として)
 [効能・効果] 体力虚弱なものの次の諸症：
 病後・術後の体力低下、疲労倦怠、食欲不振、ねあせ、手足の冷え、貧血
- 106 114 十味敗毒湯
 [成分・分量] 柴胡2.5-3.5、桜皮(樺榔)2.5-3.5、桔梗2.5-3.5、川芎2.5-3.5、茯苓2.5-4、独活1.5-3、防風1.5-3.5、甘草1-2、生姜1-1.5(ヒネショウガを使用する場合3)、荊芥1-2、連翹2-3 (連翹のない場合も可)
 [用法・用量] (1)散:1回1.5-2g 1日3回
 (2)湯
 [効能・効果] 体力中等度なものの皮膚疾患で、発赤があり、ときに化膿するものの次の諸症：
 化膿性皮膚疾患・急性皮膚疾患の初期、じんましん、湿疹・皮膚炎、水虫

- 107 115 潤腸湯
〔成分・分量〕 当帰3-4、熟地黄・乾地黄 各3-4(又は地黄6)、麻子仁2、桃仁2、杏仁2、枳実0.5-2、黄芩2、厚朴2、大黄1-3、甘草1-1.5
〔用法・用量〕 (1)散:1回2-3g 1日3回
(2)湯:上記量を1日量
〔効能・効果〕 体力中等度又はやや虚弱で、ときに皮膚乾燥などがあるものの次の症状:
便秘
- 108 116 蒸眼一方
〔成分・分量〕 白礬(明礬)2、甘草2、黄連2、黄柏2、紅花2
〔用法・用量〕 各生薬を混合後、水300mLを加え煎じて200mLとする。洗眼又は温湿布する。
〔効能・効果〕 ものもらい、ただれ目、はやり目
- 109 117 生姜瀉心湯
〔成分・分量〕 半夏5-8、人参2.5-4、黄芩2.5-4、甘草2.5-4、大棗2.5-4、黄連1、乾姜1-2、生姜1-2(ヒネショウガを使用する場合2-4)
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度で、みぞおちがつかえた感じがあり、はきけやげっぷを伴うものの次の諸症:
食欲不振、胸やけ、はきけ、嘔吐、下痢、胃腸炎、口臭
- 110 118 小建中湯
〔成分・分量〕 桂皮3-4、生姜1-1.5(ヒネショウガを使用する場合3-4)、大棗3-4、芍薬6、甘草2-3、膠飴20(マルツエキス、滋養糖可、水飴の場合40)
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力虚弱で、疲労しやすく腹痛があり、血色がすぐれず、ときに動悸、手足のほてり、冷え、ねあせ、鼻血、頻尿および多尿などを伴うものの次の諸症:
小児虚弱体質、疲労倦怠、慢性胃腸炎、腹痛、神経質、小児夜尿症、夜泣き
- 111 119 小柴胡湯
〔成分・分量〕 柴胡5-8、半夏3.5-8、生姜1-2(ヒネショウガを使用する場合3-4)、黄芩2.5-3、大棗2.5-3、人参2.5-3、甘草1-3
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度で、ときに脇腹(腹)からみぞおちあたりにかけて苦しく、食欲不振や口の苦味があり、舌に白苔がつくものの次の諸症:
食欲不振、はきけ、胃炎、胃痛、胃腸虚弱、疲労感、かぜの後期の諸症状

- 112 120 小柴胡湯加桔梗石膏
 [成分・分量] 柴胡7、半夏5、生姜1-1.5(ヒネショウガを使用する場合4)、黄芩3、大棗3、人參3、甘草2、桔梗3、石膏10
 [用法・用量] 湯
 [効能・効果] 比較的体力があり、ときに脇腹(腹)からみぞおちあたりにかけて苦しく、食欲不振や口の苦味があり、舌に白苔がつき、のどがはれて痛むものの次の諸症：
 のどの痛み、扁桃炎、扁桃周囲炎
- 113 121 小承気湯
 [成分・分量] 大黃2-4、枳実2-4、厚朴2-3
 [用法・用量] 湯
 [効能・効果] 比較的体力があり、腹部が張って膨満し、ときに発熱するものの次の症状：
 便秘
- 114 122 小青竜湯
 [成分・分量] 麻黄2-3.5、芍薬2-3.5、乾姜2-3.5、甘草2-3.5、桂皮2-3.5、細辛2-3.5、五味子1-3、半夏3-8
 [用法・用量] 湯
 [効能・効果] 体力中等度又はやや虚弱で、うすい水様のたんを伴うせきや鼻水が出るものの次の諸症：
 気管支炎、気管支ぜんそく、鼻炎、アレルギー性鼻炎、むくみ、感冒、花粉症
- 115 123 小青竜湯加杏仁石膏(小青竜湯合麻杏甘石湯)
 [成分・分量] 麻黄2-4、芍薬2-3、乾姜2-3、甘草2-3、桂皮2-3、細辛2-3、五味子1.5-3、半夏3-6、杏仁4、石膏5-10
 [用法・用量] 湯
 [効能・効果] 体力中等度で、せきが出て、のどの渇きがあるものの次の諸症：
 気管支ぜんそく、小児ぜんそく、せき
- 116 124 小青竜湯加石膏
 [成分・分量] 麻黄3、芍薬3、乾姜2-3、甘草2-3、桂皮3、細辛2-3、五味子2-3、半夏6-8、石膏2-5
 [用法・用量] 湯
 [効能・効果] 体力中等度で、うすい水様のたんを伴うせきや鼻水が出て、のどの渇きがあるものの次の諸症：
 気管支炎、気管支ぜんそく、鼻炎、アレルギー性鼻炎、むくみ、感冒

- 117 125 椒梅湯
〔成分・分量〕 烏梅2、山椒2、檳榔子2、枳實2、木香2、縮砂2、香附子2、桂皮2、川楝子2、厚朴2、甘草2、乾姜2
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 回虫の駆除
《備考》 注) 体力に関わらず、使用できる。
【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】
- 118 126 小半夏加茯苓湯
〔成分・分量〕 半夏5-8、ヒネショウガ5-8(生姜を用いる場合1.5-3)、茯苓3-8
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力に関わらず使用でき、悪心があり、ときに嘔吐するものの次の諸症：
つわり、嘔吐、悪心、胃炎
- 119 127 消風散
〔成分・分量〕 当歸3、知母1-2、地黃3、胡麻1-1.5、石膏3-5、蟬退1-1.5、防風2、苦參1-1.5、蒼朮2-3(白朮も可)、荊芥1-2、木通2-5、甘草1-1.5、牛蒡子2
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以上の人の皮膚疾患で、かゆみが強くて分泌物が多く、ときに局所の熱感があるものの次の諸症：
湿疹・皮膚炎、じんましん、水虫、あせも
- 120 128 升麻葛根湯
〔成分・分量〕 葛根5-6、升麻1-3、生姜0.5-1(ヒネショウガを使用する場合2-3)、芍薬3、甘草1.5-3
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度で、頭痛、発熱、悪寒などがあるものの次の諸症：
感冒の初期、湿疹・皮膚炎

121	129	逍遙散(八味逍遙散) 〔成分・分量〕	当帰3-4.5、芍薬3-4.5、柴胡3-4.5、白朮3-4.5(蒼朮も可)、茯苓3-4.5、甘草1.5-3、 生姜0.5-1、薄荷葉1-2.1
		〔用法・用量〕	湯
		〔効能・効果〕	体力中等度以下で、肩がこり、疲れやすく精神不安などの精神神経症状、ときに便秘の傾向のあるものの次の諸症: 冷え症、虚弱体質、月経不順、月経困難、更年期障害、血の道症 ^{注)} 、不眠症、神経症
		《備考》	注)血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。 【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】
122	130	四苓湯 〔成分・分量〕	沢瀉4、茯苓4、蒼朮4(白朮も可)、猪苓4
		〔用法・用量〕	(1)散:1回1-1.5g 1日2-3回 (2)湯
		〔効能・効果〕	体力に関わらず使用でき、のどが渇いて水を飲んでも尿量が少なく、はきけ、嘔吐、腹痛、むくみなどのいずれかを伴うものの次の諸症: 暑気あたり、急性胃腸炎、むくみ
123	131	辛夷清肺湯 〔成分・分量〕	辛夷2-3、知母3、百合3、黄芩3、山梔子1.5-3、麦門冬5-6、石膏5-6、升麻1-1.5、 枇杷葉1-3
		〔用法・用量〕	湯
		〔効能・効果〕	体力中等度以上で、濃い鼻汁が出て、ときに熱感を伴うものの次の諸症: 鼻づまり、慢性鼻炎、蓄膿症(副鼻腔炎)
124	132	秦艽羌活湯 〔成分・分量〕	秦艽3、羌活5、黄耆3、防風2、升麻1.5、甘草1.5、麻黄1.5、柴胡1.5、藁本0.5、細辛0.5、紅花0.5
		〔用法・用量〕	湯
		〔効能・効果〕	体力中等度なものの次の症状: かゆみのある痔疾

125	133	秦艽防風湯 〔成分・分量〕	秦艽2、沢瀉2、陳皮2、柴胡2、防風2、当歸3、蒼朮3、甘草1、黄柏1、升麻1、大黃1、桃仁3、紅花1
		〔用法・用量〕	湯
		〔効能・効果〕	体力中等度で、便秘傾向があるものの次の症状： 痔核で排便痛のあるもの
126	134	参蘇飲 〔成分・分量〕	蘇葉1-3、枳実1-3、桔梗2-3、陳皮2-3、葛根2-6、前胡2-6、半夏3、茯苓3、人参1.5-2、大棗1.5-2、生姜0.5-1(ヒネショウガを使用する場合1.5-3、生姜の替わりに乾姜も可)、木香1-1.5、甘草1-2(木香はなくても可)
		〔用法・用量〕	湯
		〔効能・効果〕	体力虚弱で、胃腸が弱いものの次の諸症： 感冒、せき
127	135	神秘湯 〔成分・分量〕	麻黄3-5、杏仁4、厚朴3、陳皮2-3、甘草2、柴胡2-4、蘇葉1.5-3
		〔用法・用量〕	湯
		〔効能・効果〕	体力中等度で、せき、喘鳴、息苦しさがあり、たんが少ないものの次の諸症： 小児ぜんそく、気管支ぜんそく、気管支炎
128	136	参苓白朮散 〔成分・分量〕	人参1.5-3、山藥1.2-4、白朮1.5-4、茯苓1.5-4、薏苡仁0.8-8、扁豆1-4、蓮肉0.8-4、桔梗0.8-2.5、縮砂0.8-2、甘草0.8-2
		〔用法・用量〕	(1)散：1回1.5-2g 1日3回 (2)湯
		〔効能・効果〕	体力虚弱で、胃腸が弱く、痩せて顔色が悪く、食欲がなく下痢が続く傾向があるものの次の諸症： 食欲不振、慢性下痢、病後の体力低下、疲労倦怠、消化不良、慢性胃腸炎
129	137	清肌安蛔湯 〔成分・分量〕	柴胡6-7、半夏5-6、生姜1-1.5(ヒネショウガを使用する場合3-4)、人参3、黄芩3、甘草2、海人草3、麦門冬3
		〔用法・用量〕	湯
		〔効能・効果〕	体力中等度で、ときに脇腹(腹)からみぞおちあたりにかけて苦しく、食欲不振や口の苦味があり、舌に白苔がつくものの次の症状： 回虫の駆除

- 130 138 清湿化痰湯
〔成分・分量〕 天南星3、黄芩3、生姜1(ヒネショウガを使用する場合3)、半夏3-4、茯苓3-4、蒼朮3-4(白朮も可)、陳皮2-3、羌活1.5-3、白芷1.5-3、白芥子1.5-3、甘草1-1.5
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下で、背中に冷感があり痛みがあるものの次の諸症：
神経痛、関節痛、筋肉痛
- 131 139 清上蠲痛湯(驅風触痛湯)
〔成分・分量〕 麦門冬2.5-6、黄芩3-5、羌活2.5-3、独活2.5-3、防風2.5-3、蒼朮2.5-3(白朮も可)、当歸2.5-3、川芎2.5-3、白芷2.5-3、蔓荊子1.5-2、細辛1、甘草1、藁本1.5、菊花1.5-2、生姜0.5-1(ヒネショウガを使用する場合1.5-2.5)(藁本、菊花、生姜はなくても可)
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力に関わらず使用でき、慢性化した痛みのあるものの次の諸症：
顔面痛、頭痛
- 132 140 清上防風湯
〔成分・分量〕 荊芥1-1.5、黄連1-1.5、薄荷葉1-1.5、枳実1-1.5、甘草1-1.5、山梔子1.5-3、川芎2-3、黄芩2-3、連翹2.5-3、白芷2.5-3、桔梗2.5-3、防風2.5-3
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以上で、赤ら顔で、ときにのぼせがあるものの次の諸症：
にきび、顔面・頭部の湿疹・皮膚炎、あかはな(酒さ)
- 133 141 清暑益氣湯
〔成分・分量〕 人參3-3.5、白朮3-3.5(蒼朮も可)、麦門冬3-3.5、当歸3、黄耆3、陳皮2-3、五味子1-2、黄柏1-2、甘草1-2
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力虚弱で、疲れやすく、食欲不振、ときに口渴などがあるものの次の諸症：
暑気あたり、暑さによる食欲不振・下痢、夏痩せ、全身倦怠、慢性疾患による体力低下・食欲不振
- 134 142 清心蓮子飲
〔成分・分量〕 蓮肉4-5、麦門冬3-4、茯苓4、人參3-5、車前子3、黄芩3、黄耆2-4、地骨皮2-3、甘草1.5-2
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下で、胃腸が弱く、全身倦怠感があり、口や舌が乾き、尿が出しぶるものの次の諸症：
残尿感、頻尿、排尿痛、尿のにごり、排尿困難、こしけ(おりもの)

- 135 143. 清肺湯
〔成分・分量〕
黄芩2-2.5、桔梗2-2.5、桑白皮2-2.5、杏仁2-2.5、山梔子2-2.5、天門冬2-2.5、貝母2-2.5、陳皮2-2.5、大棗2-2.5、竹茹2-2.5、茯苓3、当帰3、麦門冬3、五味子0.5-1、生姜1、甘草1
〔用法・用量〕
湯
〔効能・効果〕
体力中等度で、せきが続き、たんが多くて切れにくいものの次の諸症：
たんの多く出るせき、気管支炎
- 136 144 折衝飲
〔成分・分量〕
牡丹皮3、川芎3、芍薬3、桂皮3、桃仁4-5、当帰4-5、延胡索2-2.5、牛膝2-2.5、紅花1-1.5
〔用法・用量〕
湯
〔効能・効果〕
体力中等度以上で、下腹部痛があるものの次の諸症：
月経不順、月経痛、月経困難、神経痛、腰痛、肩こり
- 137 145 川芎茶調散
〔成分・分量〕
白芷2、羌活2、荊芥2、防風2、薄荷葉2、甘草1.5、細茶1.5、川芎3、香附子3-4
〔用法・用量〕
湯
〔効能・効果〕
体力に関わらず使用でき、頭痛があるものの次の諸症：
かぜ、血の道症^{注)}、頭痛
《備考》
注) 血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。
【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】
- 138 146 千金鷄鳴散
〔成分・分量〕
大黃1-2、当帰4-5、桃仁4-5
〔用法・用量〕
湯
〔効能・効果〕
打撲のはれと痛み
《備考》
注) 体力に関わらず、使用できる。
【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】

139	147	錢氏白朮散 〔成分・分量〕 〔用法・用量〕 〔効能・効果〕	白朮4、茯苓4、葛根4、人參3、藿香1、木香1、甘草1 湯 小児の消化不良の効能については小児用量に注意のこと。 体力虚弱で、嘔吐や下痢があり、ときに口渴や発熱があるものの次の諸症： 感冒時の嘔吐・下痢、小児の消化不良
140	148	疎経活血湯 〔成分・分量〕 〔用法・用量〕 〔効能・効果〕	当帰2-3.5、地黄2-3、川芎2-2.5、蒼朮2-3(白朮も可)、茯苓1-2、桃仁2-3、芍薬2.5-4.5、牛膝1.5-3、威靈仙1.5-3、防己1.5-2.5、羌活1.5-2.5、防風1.5-2.5、竜胆1.5-2.5、生姜0.5、陳皮1.5-3、白芷1-2.5、甘草1 湯 体力中等度で、痛みがあり、ときにしびれがあるものの次の諸症： 関節痛、神経痛、腰痛、筋肉痛
141	149	蘇子降気湯 〔成分・分量〕 〔用法・用量〕 〔効能・効果〕	紫蘇子3-5(蘇葉可)、半夏3-5、陳皮2-3、前胡2-3、桂皮2-3、当帰2.5-3、厚朴2-3、大棗1-2、生姜0.5-1又は乾姜0.5-1、甘草1-2 湯 体力虚弱で、足冷えや顔ののぼせがあり、息苦しさのあるものの次の諸症： 慢性気管支炎、気管支ぜんそく
142	150	大黃甘草湯 〔成分・分量〕 〔用法・用量〕 〔効能・効果〕 《備考》	大黃4-10、甘草1-5 (1)散：1回0.75-1.5g 1日1-2回 (2)湯 便秘、便秘に伴う頭重・のぼせ・湿疹・皮膚炎・ふきでもの(にきび)・食欲不振(食欲減退)・腹部膨満・腸内異常醗酵・痔などの症状の緩和 注)体力に関わらず、使用できる。 【注)表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】
143	151	大黃牡丹皮湯 〔成分・分量〕 〔用法・用量〕 〔効能・効果〕	大黃1-5、牡丹皮1-4、桃仁2-4、芒硝3.6-4、冬瓜子2-6 湯 体力中等度以上で、下腹部痛があつて、便秘しがちなものの次の諸症： 月経不順、月経困難、月経痛、便秘、痔疾

- 144 152 大建中湯
〔成分・分量〕 山椒1-2、人参2-3、乾姜3-5、膠飴20-64
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力虚弱で、腹が冷えて痛むものの次の諸症：
下腹部痛、腹部膨満感
- 145 153 大柴胡湯
〔成分・分量〕 柴胡6-8、半夏2.5-8、生姜1-2(ヒネショウガを使用する場合 4-5)、黄芩3、芍薬3、
大棗3-4、枳実2-3、大黃1-2
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力が充実して、脇腹からみぞおちあたりにかけて苦しく、便秘の傾向があるもの
の次の諸症：
胃炎、常習便秘、高血圧や肥満に伴う肩こり・頭痛・便秘、神経症、肥満症
- 146 154 大柴胡湯去大黃
〔成分・分量〕 柴胡6-8、半夏3-8、生姜1-2(ヒネショウガを使用する場合4-5)、黄芩3-6、芍薬3、
大棗3、枳実2-3
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以上で、脇腹からみぞおちあたりにかけて苦しいものの次の諸症：
胃炎、高血圧や肥満に伴う肩こり・頭痛、神経症
- 147 155 大半夏湯
〔成分・分量〕 半夏7、人参3、ハチミツ20
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下で、みぞおちがつかえた感じがあるものの次の諸症：
嘔吐、むかつき、はきけ、悪心
- 156 沢瀉湯
〔成分・分量〕 沢瀉5-6、白朮2-3
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 めまい、頭重
《備考》 注)体力に関わらず、使用できる。
【注)表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】

- 148 157 竹茹温胆湯
〔成分・分量〕 柴胡3-6、竹茹3、茯苓3、麦門冬3-4、陳皮2-3、枳実1-3、黄連1-4.5、甘草1、半夏3-5、香附子2-2.5、生姜1、桔梗2-3、人參1-2
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度のものの次の諸症：
かぜ、インフルエンザ、肺炎などの回復期に熱が長びいたり、また平熱になっても、気分がさっぱりせず、せきやたんが多くて安眠が出来ないもの
- 158 竹葉石膏湯
〔成分・分量〕 竹葉1.2-2、石膏4.8-16、半夏1.6-8、麦門冬3.4-12、人參0.8-3、甘草0.6-2、粳米2-8.5
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力虚弱で、かぜが治りきらず、たんが切れにくく、ときに熱感、強いせきこみ、口が渇くものの次の諸症：
からぜき、気管支炎、気管支ぜんそく、口渴、軽い熱中症
- 149 159 治打撲一方
〔成分・分量〕 川芎3、檳榔(又は桜皮)3、川骨3、桂皮3、甘草1.5、丁子1-1.5、大黃1-1.5
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力に関わらず使用でき、はれ、痛みがあるものの次の諸症：
打撲、捻挫
- 150 160 治頭痛一方
〔成分・分量〕 連翹3-4、蒼朮3-4、川芎3、防風2-3、忍冬2-3、荊芥1-4、甘草0.5-1.5、紅花0.5-2、大黃0.5-2
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以上のものの顔面、頭部などの皮膚疾患で、ときにかゆみ、分泌物などがあるものの次の諸症：
湿疹・皮膚炎、乳幼児の湿疹・皮膚炎
- 151 161 治頭痛一方去大黃
〔成分・分量〕 連翹3、蒼朮3、川芎3、防風2、忍冬2、荊芥1、甘草1、紅花1
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下で、下痢傾向があるものの顔面、頭部などの皮膚疾患で、ときにかゆみ、分泌物などがあるものの次の諸症：
湿疹・皮膚炎、乳幼児の湿疹・皮膚炎

162	知柏地黄丸 〔成分・分量〕	地黄5、5-8、山茱萸3、3-4、山藥3、3-4、沢瀉3、3、茯苓3、3、牡丹皮3、3、知母3、3、黄柏3、3（左側の数字は湯、右側は散）
	〔用法・用量〕	(1)散:1回2g 1日3回 (2)湯
	〔効能・効果〕	体力中等度以下で、疲れやすく胃腸障害がなく、口渴があるものの次の諸症: 顔や四肢のほてり、排尿困難、頻尿、むくみ
152	163 中黄膏 〔成分・分量〕	ゴマ油1,000mL、黄蠟380、麝香40、黄柏20
	〔用法・用量〕	外用
	〔効能・効果〕	急性化膿性皮膚疾患（はれもの）の初期、うち身、捻挫
	164 中建中湯 〔成分・分量〕	桂皮4、芍薬6、甘草2、大棗4、山椒2、乾姜1、人参3、（膠飴20を加えることもある）
	〔用法・用量〕	湯
	〔効能・効果〕	体力中等度以下で、腹痛を伴うものの次の諸症: 慢性胃腸炎、下痢、便秘
153	165 調胃承気湯 〔成分・分量〕	大黄2-6.4、芒硝1-6.5、甘草1-3.2
	〔用法・用量〕	湯
	〔効能・効果〕	体力中等度なものの次の諸症: 便秘、便秘に伴う頭重・のぼせ・湿疹・皮膚炎・ふきでもの（にきび）・食欲不振（食欲減退）・腹部膨満、腸内異常醗酵・痔などの症状の緩和
154	166 丁香柿蒂湯 〔成分・分量〕	柿蒂3、桂皮3、半夏3、陳皮3、丁子1、良姜1、木香1、沈香1、茴香1、藿香1、厚朴1、縮砂1、甘草1、乳香1
	〔用法・用量〕	湯
	〔効能・効果〕	体力中等度以下のものの次の諸症: しゃっくり、胃腸虚弱

- 155 167 釣藤散
〔成分・分量〕 釣藤鈎3、橘皮3(陳皮も可)、半夏3、麦門冬3、茯苓3、人参2-3、防風2-3、菊花2-3、甘草1、生姜1、石膏5-7
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度で、慢性に経過する頭痛、めまい、肩こりなどがあるものの次の諸症：慢性頭痛、神経症、高血圧の傾向のあるもの
- 156 168 猪苓湯
〔成分・分量〕 猪苓3-5、茯苓3-5、滑石3-5、沢瀉3-5、阿膠3-5
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力に関わらず使用でき、排尿異常があり、ときに口が渇くものの次の諸症：排尿困難、排尿痛、残尿感、頻尿、むくみ
- 157 169 猪苓湯合四物湯
〔成分・分量〕 当歸3、芍薬3、川芎3、地黄3、猪苓3、茯苓3、滑石3、沢瀉3、阿膠3
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力に関わらず使用でき、皮膚が乾燥し、色つやが悪く、胃腸障害のない人で、排尿異常があり口が渇くものの次の諸症：排尿困難、排尿痛、残尿感、頻尿
- 158 170 通導散
〔成分・分量〕 当歸3、大黃3、芒硝3-4、枳実(枳殻でも可)2-3、厚朴2、陳皮2、木通2、紅花2-3、蘇木2、甘草2-3
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以上で、下腹部に圧痛があつて便秘しがちなものの次の諸症：月経不順、月経痛、更年期障害、腰痛、便秘、打ち身(打撲)、高血圧の随伴症状(頭痛、めまい、肩こり)
- 171 定悸飲
〔成分・分量〕 李根皮2、甘草1.5-2、茯苓4-6、牡蛎3、桂皮3、白朮2-3(蒼朮も可)、呉茱萸1.5-2
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度で、ときにめまい、ふらつき、のぼせがあるものの次の諸症：動悸、不安神経症

159	172	桃核承気湯 〔成分・分量〕 〔用法・用量〕 〔効能・効果〕	桃仁5、桂皮4、大黃3、芒硝2、甘草1.5 湯 体力中等度以上で、のぼせて便秘しがちなものの次の諸症： 月経不順、月経困難症、月経痛、月経時や産後の精神不安、腰痛、便秘、高血圧 の随伴症状（頭痛、めまい、肩こり）、痔疾、打撲症
160	173	当帰飲子 〔成分・分量〕 〔用法・用量〕 〔効能・効果〕	当帰5、芍薬3、川芎3、蒺藜子3、防風3、地黄4、荊芥1.5、黄耆1.5、何首烏2、甘草1 湯 体力中等度以下で、冷え症で、皮膚が乾燥するものの次の諸症： 湿疹・皮膚炎（分泌物の少ないもの）、かゆみ
161	174	当帰建中湯 〔成分・分量〕 〔用法・用量〕 〔効能・効果〕	当帰4、桂皮3-4、生姜1-1.5（ヒネショウガを使用する場合4）、大棗3-4、芍薬5-7.5、甘草2-2.5、膠飴20（膠飴はなくても可） 湯 体力虚弱で、疲労しやすく血色のすぐれないものの次の諸症： 月経痛、月経困難症、月経不順、腹痛、下腹部痛、腰痛、痔、脱肛の痛み、病後・術後の体力低下
162	175	当帰散 〔成分・分量〕 〔用法・用量〕 〔効能・効果〕	当帰2-3、芍薬2-3、川芎2-3、黄芩2-3、白朮1-1.5（蒼朮も可） (1)散：1回1-2g 1日3回 (2)湯 体力中等度以下のものの次の諸症： 産前産後の障害（貧血、疲労倦怠、めまい、むくみ）
163	176	当帰四逆湯 〔成分・分量〕 〔用法・用量〕 〔効能・効果〕	当帰1.8-4、桂皮1.8-4、芍薬1.8-4、木通2-3、大棗1.8-6.5、細辛1.8-3、甘草1.2-2.5 湯 体力中等度以下で、手足が冷えて下腹部が痛くなりやすいものの次の諸症： しもやけ、下腹部痛、腰痛、下痢、月経痛、冷え症

- 164 177 当帰四逆加呉茱萸生姜湯
 〔成分・分量〕 当帰3-4、桂皮3-4、芍薬3-4、木通1.5-3、細辛2-3、甘草1.5-2、大棗4-6.5、呉茱萸1-6、生姜0.5-2(ヒネショウガを使用する場合4-8)
 〔用法・用量〕 湯
 〔効能・効果〕 体力中等度以下で、手足の冷えを感じ、下肢の冷えが強く、下肢又は下腹部が痛くなりやすいものの次の諸症：
 冷え症、しもやけ、頭痛、下腹部痛、腰痛、下痢、月経痛
- 165 178 当帰芍薬散
 〔成分・分量〕 当帰3-3.9、川芎3、芍薬4-16、茯苓4-5、白朮4-5(蒼朮も可)、沢瀉4-12
 〔用法・用量〕 (1)散：1回1-2g 1日3回
 (2)湯
 〔効能・効果〕 体力虚弱で、冷え症で貧血の傾向があり疲労しやすく、ときに下腹部痛、頭重、めまい、肩こり、耳鳴り、動悸などを訴えるものの次の諸症：
 月経不順、月経異常、月経痛、更年期障害、産前産後あるいは流産による障害(貧血、疲労倦怠、めまい、むくみ)、めまい・立ちくらみ、頭重、肩こり、腰痛、足腰の冷え症、しもやけ、むくみ、しみ、耳鳴り
- 179 当帰芍薬散加黄耆釣藤
 〔成分・分量〕 当帰3-3.9、沢瀉4-12、川芎3、芍薬4-16、茯苓4-5、白朮4-5(蒼朮も可)、黄耆3、釣藤鈎4
 〔用法・用量〕 湯
 〔効能・効果〕 体力虚弱で血圧が高く、冷え症で貧血の傾向があり、疲労しやすく、ときに下腹部痛、頭重、めまい、肩こり、耳鳴り、動悸などを訴えるものの次の諸症：
 高血圧の随伴症状(のぼせ、肩こり、耳鳴り、頭重)
- 180 当帰芍薬散加人參
 〔成分・分量〕 当帰3-3.9、沢瀉4-12、川芎3、芍薬4-16、茯苓4-5、白朮4-5(蒼朮も可)、人參1-3
 〔用法・用量〕 湯
 〔効能・効果〕 体力虚弱で胃腸が弱く、冷え症で貧血の傾向があり、疲労しやすく、ときに下腹部痛、頭重、めまい、肩こり、耳鳴り、動悸などを訴えるものの次の諸症：
 月経不順、月経異常、月経痛、更年期障害、産前産後あるいは流産による障害(貧血、疲労倦怠、めまい、むくみ)、めまい・立ちくらみ、頭重、肩こり、腰痛、足腰の冷え症、しもやけ、むくみ、しみ、耳鳴り

- 181 当帰芍薬散加附子
〔成分・分量〕 当帰3-3.9、沢瀉4-12、川芎3、加エブシ0.4、芍薬4-16、茯苓4-5、白朮4-5(蒼朮も可)
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力虚弱で、冷えが強く、貧血の傾向があり疲労しやすく、ときに下腹部痛、頭重、めまい、肩こり、耳鳴り、動悸などがあるものの次の諸症：
月経不順、月経異常、月経痛、更年期障害、産前産後あるいは流産による障害(貧血、疲労倦怠、めまい、むくみ)、めまい・立ちくらみ、頭重、肩こり、腰痛、足腰の冷え症、しもやけ、むくみ、しみ、耳鳴り
- 166 182 当帰湯
〔成分・分量〕 当帰5、半夏5、芍薬3、厚朴3、桂皮3、人参3、乾姜1.5、黄耆1.5、山椒1.5、甘草1
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下で、背中に冷感があり、腹部膨満感や腹痛・胸背部痛のあるものの次の諸症：
胸痛、腹痛、胃炎
- 167 183 当帰貝母苦参丸料
〔成分・分量〕 当帰3、貝母3、苦参3
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下のものの次の諸症：
小便がしぶって出にくいもの、排尿困難
- 168 184 独活葛根湯
〔成分・分量〕 葛根5、桂皮3、芍薬3、麻黄2、独活2、生姜0.5-1(ヒネショウガを使用する場合1-2)、地黄4、大棗1-2、甘草1-2
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度又はやや虚弱なものの次の諸症：
四十肩、五十肩、寝ちがえ、肩こり
- 169 185 独活湯
〔成分・分量〕 独活2、羌活2、防風2、桂皮2、大黄2、沢瀉2、当帰3、桃仁3、連翹3、防己5、黄柏5、甘草1.5
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度なものの次の諸症：
腰痛、手足の屈伸痛

- 170 186 二朮湯
〔成分・分量〕 白朮1.5-2.5、茯苓1.5-2.5、陳皮1.5-2.5、天南星1.5-2.5、香附子1.5-2.5、黃芩1.5-2.5、威靈仙1.5-2.5、羌活1.5-2.5、半夏2-4、蒼朮1.5-3、甘草1-1.5、生姜0.6-1
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度で、肩や上腕などに痛みがあるものの次の諸症：
四十肩、五十肩
- 171 187 二陳湯
〔成分・分量〕 半夏5-7、茯苓3.5-5、陳皮3.5-4、生姜1-1.5(ヒネショウガを使用する場合2-3)、甘草1-2
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度で、悪心、嘔吐があるものの次の諸症：
悪心、嘔吐、胃部不快感、慢性胃炎、二日酔
- 172 188 女神散(安栄湯)
〔成分・分量〕 当歸3-4、川芎3、白朮3(蒼朮も可)、香附子3-4、桂皮2-3、黃芩2-4、人參1.5-2、檳榔子2-4、黃連1-2、木香1-2、丁子0.5-1、甘草1-1.5、大黃0.5-1(大黃はなくても可)
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以上で、のぼせとめまいのあるものの次の諸症：
産前産後の神経症、月経不順、血の道症^{注)}、更年期障害、神経症
《備考》 注)血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。
【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】
- 173 189 人參湯(理中丸)
〔成分・分量〕 人參3、甘草3、白朮3(蒼朮も可)、乾姜2-3
〔用法・用量〕 (1)散:1回2-3g 1日3回
(2)湯
〔効能・効果〕 体力虚弱で、疲れやすく手足などが冷えやすいものの次の諸症：
胃腸虚弱、下痢、嘔吐、胃痛、腹痛、急・慢性胃炎
- 174 190 人參養栄湯
〔成分・分量〕 人參3、当歸4、芍薬2-4、地黄4、白朮4(蒼朮も可)、茯苓4、桂皮2-2.5、黃耆1.5-2.5、陳皮(橘皮も可)2-2.5、遠志1-2、五味子1-1.5、甘草1-1.5
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力虚弱なものの次の諸症：
病後・術後などの体力低下、疲労倦怠、食欲不振、ねあせ、手足の冷え、貧血

175	191	排膿散 〔成分・分量〕 〔用法・用量〕 〔効能・効果〕 《備考》	枳実3-10、芍薬3-6、桔梗1.5-2、卵黄1個(卵黄はない場合も可) (1)散:1回1.5-4g 1日1-2回 (2)湯(卵黄ははぶくのが普通) 生薬を細末とし1回量2-3gに卵黄を加えて、よく攪拌し白湯にて服す。1日1-2回頓服として用いる。 体力中等度以上で、患部が化膿するものの次の諸症: 化膿性皮膚疾患の初期又は軽いもの、歯肉炎、扁桃炎 排膿散の湯液剤は排膿湯の処方と区別するため排膿散料と称する。
	192	排膿散及湯 〔成分・分量〕 〔用法・用量〕 〔効能・効果〕 《備考》	桔梗3-4、甘草3、大棗3-6、芍薬3、生姜0.5-1(ヒネショウガを使用する場合2-3)、枳実2-3 湯 化膿性皮膚疾患の初期又は軽いもの、歯肉炎、扁桃炎 注)体力に関わらず、使用できる。 【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】
176	193	排膿湯 〔成分・分量〕 〔用法・用量〕 〔効能・効果〕	甘草1.5-3、桔梗1.5-5、生姜0.5-1(ヒネショウガを使用する場合1-3)、大棗2.5-6 湯 体力中等度以下で、患部が化膿するものの次の諸症: 化膿性皮膚疾患・歯肉炎・扁桃炎の初期または軽いもの
177	194	麦門冬湯 〔成分・分量〕 〔用法・用量〕 〔効能・効果〕	麦門冬8-10、半夏5、粳米5-10、大棗2-3、人参2、甘草2 湯 体力中等度以下で、たんが切れにくく、ときに強くせきこみ、又は咽頭の乾燥感があるものの次の諸症: からぜき、気管支炎、気管支ぜんそく、咽頭炎、しわがれ声

- 178 195 八味地黄丸
〔成分・分量〕 地黄5、6-8、山茱萸3、3-4、山藥3、3-4、沢瀉3、3、茯苓3、3、牡丹皮3、3、桂皮1、1、加エブシ0.5-1、0.5-1(左側の数字は湯、右側は散)
〔用法・用量〕 (1)散:1回2g 1日3回
(2)湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下で、疲れやすく、四肢が冷えやすく、尿量減少又は多尿で、ときに口渴があるものの次の諸症:
下肢痛、腰痛、しびれ、高齢者のかすみ目、かゆみ、排尿困難、残尿感、夜間尿、頻尿、むくみ、高血圧に伴う随伴症状の改善(肩こり、頭重、耳鳴り)、軽い尿漏れ
- 196 八解散
〔成分・分量〕 半夏3、茯苓3、陳皮3、大棗2、甘草2、厚朴6、人参3、藿香3、白朮3、生姜1(ヒネショウガを使用する場合2)
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力虚弱で、胃腸が弱いものの次の諸症:
発熱、下痢、嘔吐、食欲不振のいずれかを伴う感冒
- 179 197 半夏厚朴湯
〔成分・分量〕 半夏6-8、茯苓5、厚朴3、蘇葉2-3、生姜1-2(ヒネショウガを使用する場合2-4)
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度をめやすとして、気分がふさいで、咽喉・食道部に異物感があり、ときに動悸、めまい、嘔気などを伴う次の諸症:
不安神経症、神経性胃炎、つわり、せき、しわがれ声、のどのつかえ感
- 180 198 半夏瀉心湯
〔成分・分量〕 半夏4-6、黄芩2.5-3、乾姜2-3、人参2.5-3、甘草2.5-3、大棗2.5-3、黄連1
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度で、みぞおちがつかえた感じがあり、ときに悪心、嘔吐があり食欲不振で腹が鳴って軟便又は下痢の傾向のあるものの次の諸症:
急・慢性胃腸炎、下痢・軟便、消化不良、胃下垂、神経性胃炎、胃弱、二日酔、げっぷ、胸やけ、口内炎、神経症
- 181 199 半夏白朮天麻湯
〔成分・分量〕 半夏3、白朮1.5-3、陳皮3、茯苓3、麦芽1.5-2、天麻2、生姜0.5-2(ヒネショウガを使用する場合2-4)、神麴1.5-2、黄耆1.5-2、人参1.5-2、沢瀉1.5-2、黄柏1、乾姜0.5-1(神麴のない場合も可)(蒼朮2-3を加えても可)
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下で、胃腸が弱く下肢が冷えるものの次の諸症:
頭痛、頭重、立ちくらみ、めまい、蓄膿症(副鼻腔炎)

- 182 200 白虎湯
 [成分・分量] 知母5-6、粳米8-10、石膏15-16、甘草2
 [用法・用量] 湯
 [効能・効果] 体力中等度以上で、熱感、口渇があるものの次の諸症：
 のどの渇き、ほてり、湿疹・皮膚炎、皮膚のかゆみ
- 183 201 白虎加桂枝湯
 [成分・分量] 知母5-6、粳米8-10、石膏15-16、甘草2、桂皮3-4
 [用法・用量] 湯
 [効能・効果] 体力中等度以上で、熱感、口渇、のぼせがあるものの次の諸症：
 のどの渇き、ほてり、湿疹・皮膚炎、皮膚のかゆみ
- 184 202 白虎加人参湯
 [成分・分量] 知母5-6、石膏15-16、甘草2、粳米8-20、人参1.5-3
 [用法・用量] 湯
 [効能・効果] 体力中等度以上で、熱感と口渇が強いものの次の諸症：
 のどの渇き、ほてり、湿疹・皮膚炎、皮膚のかゆみ
- 185 203 不換金正気散
 [成分・分量] 蒼朮4(白朮も可)、厚朴3、陳皮3、大棗1-3、生姜0.5-1(ヒネショウガを使用する場合2-3)、半夏6、甘草1.5、藿香1-1.5
 [用法・用量] 湯
 [効能・効果] 体力中等度で、胃がもたれて食欲がなく、ときにはきけがあるものの次の諸症：
 急・慢性胃炎、胃腸虚弱、消化不良、食欲不振、消化器症状のある感冒
- 186 204 伏竜肝湯
 [成分・分量] 伏竜肝4-10、ヒネショウガ5-8(生姜を使用する場合1.5-3)、半夏6-8、茯苓3-5
 [用法・用量] 湯
 [効能・効果] つわり、悪心、嘔吐
 《備考》
 注) 体力に関わらず、使用できる。
 【注) 表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】

- 187 205 茯苓飲
〔成分・分量〕 茯苓2.4-5、白朮2.4-4(蒼朮も可)、人參2.4-3、生姜1-1.5(ヒネショウガを使用する場合3-4)、陳皮2.5-3、枳実1-2
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下で、はきけや胸やけ、上腹部膨満感があり尿量減少するものの次の諸症：
胃炎、神経性胃炎、胃腸虚弱、胸やけ
- 188 206 茯苓飲加半夏
〔成分・分量〕 茯苓5、白朮4(蒼朮も可)、人參3、生姜1-1.5(ヒネショウガを使用する場合3-4)、陳皮3、枳実1.5、半夏4
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下で、はきけや胸やけが強く、上腹部膨満感があり尿量減少するものの次の諸症：
胃炎、神経性胃炎、胃腸虚弱、胸やけ
- 189 207 茯苓飲合半夏厚朴湯
〔成分・分量〕 茯苓4-6、白朮3-4(蒼朮も可)、人參3、生姜1-1.5(ヒネショウガを使用する場合4-5)、陳皮3、枳実1.5-2、半夏6-10、厚朴3、蘇葉2
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下で、気分がふさいで咽喉食道部に異物感があり、ときに動悸、めまい、嘔気、胸やけ、上腹部膨満感などがあり、尿量減少するものの次の諸症：
不安神経症、神経性胃炎、つわり、胸やけ、胃炎、しわがれ声、のどのつかえ感
- 190 208 茯苓沢瀉湯
〔成分・分量〕 茯苓4-8、沢瀉2.4-4、白朮1.8-3(蒼朮も可)、桂皮1.2-2、生姜1-1.5(ヒネショウガを使用する場合2.4-4)、甘草1-1.5
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下で、胃のもたれ、悪心、嘔吐のいずれかがあり、渴きを覚えるものの次の諸症：
胃炎、胃腸虚弱
- 209 附子理中湯
〔成分・分量〕 人參3、加エブシ0.5-1、乾姜2-3、甘草2-3、白朮3(蒼朮も可)
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力虚弱で、手足の冷えが強く、疲れやすいものの次の諸症：
胃腸虚弱、下痢、嘔吐、胃痛、腹痛、急・慢性胃炎

191	210	分消湯(実脾飲) 〔成分・分量〕	白朮2.5-3、蒼朮2.5-3、茯苓2.5-3、陳皮2-3、厚朴2-3、香附子2-2.5、猪苓2-2.5、沢瀉2-2.5、枳実(枳殼)1-3、大腹皮1-2.5、縮砂1-2、木香1、生姜1、燈心草1-2 (但し、枳殼を用いる場合は実脾飲とする)
		〔用法・用量〕	湯
		〔効能・効果〕	体力中等度以上で、尿量が少なく、ときにみぞおちがつかえて便秘の傾向のあるものの次の諸症: むくみ、排尿困難、腹部膨満感
192	211	平胃散 〔成分・分量〕	蒼朮4-6(白朮も可)、厚朴3-4.5、陳皮3-4.5、大棗2-3、甘草1-1.5、生姜0.5-1
		〔用法・用量〕	原則として湯 (1)散:1回2g 1日3回 (2)湯
		〔効能・効果〕	体力中等度以上で、胃がもたれて消化が悪く、ときにはきけ、食後に腹が鳴って下痢の傾向のある次の諸症: 食べ過ぎによる胃のもたれ、急・慢性胃炎、消化不良、食欲不振
193	212	防已黃耆湯 〔成分・分量〕	防已4-5、黃耆5、白朮3(蒼朮も可)、生姜1-1.5(ヒネショウガを使用する場合3)、大棗3-4、甘草1.5-2
		〔用法・用量〕	湯
		〔効能・効果〕	体力中等度以下で、疲れやすく、汗のかきやすい傾向があるものの次の諸症: 肥満に伴う関節の腫れや痛み、むくみ、多汗症、肥満症(筋肉にしまりのない、いわゆる水ぶとり)
194	213	防已茯苓湯 〔成分・分量〕	防已2.4-3、黃耆2.4-3、桂皮2.4-3、茯苓4-6、甘草1.5-2
		〔用法・用量〕	湯
		〔効能・効果〕	体力中等度以下で、手足のむくみや冷えやすい傾向のあるものの次の諸症: 手足の疼痛・しびれ感、むくみ、めまい、慢性下痢

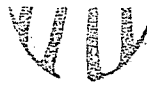
- 195 214 防風通聖散
 〔成分・分量〕 当帰1.2-1.5、芍薬1.2-1.5、川芎1.2-1.5、山梔子1.2-1.5、連翹1.2-1.5、薄荷葉1.2-1.5、生姜0.3-0.5(ヒネショウガを使用する場合1.2-1.5)、荊芥1.2-1.5、防風1.2-1.5、麻黄1.2-1.5、大黄1.5、芒硝1.5、白朮2、桔梗2、黄芩2、甘草2、石膏2、滑石3(白朮のない場合も可)
 〔用法・用量〕 原則として湯
 (1)散:1回2g 1日3回
 (2)湯
 〔効能・効果〕 体力充実して、腹部に皮下脂肪が多く、便秘がちなものの次の諸症:
 高血圧や肥満に伴う動悸・肩こり・のぼせ・むくみ・便秘、蓄膿症(副鼻腔炎)、湿疹・皮膚炎、ふきでもの(にきび)、肥満症
- 196 215 補気健中湯(補気建中湯)
 〔成分・分量〕 白朮3-5、蒼朮2.5-3.5、茯苓3-5、陳皮2.5-3.5、人参1.5-4、黄芩2-3、厚朴2、沢瀉2-4、麦門冬2-8
 〔用法・用量〕 湯
 〔効能・効果〕 体力虚弱で、胃腸が弱いものの次の諸症:
 腹部膨満感、むくみ
- 197 216 補中益気湯
 〔成分・分量〕 人参3-4、白朮3-4(蒼朮も可)、黄耆3-4.5、当帰3、陳皮2-3、大棗1.5-3、柴胡1-2、甘草1-2、生姜0.5、升麻0.5-2
 〔用法・用量〕 湯
 〔効能・効果〕 体力虚弱で、元気がなく、胃腸のはたらきが衰えて、疲れやすいものの次の諸症:
 虚弱体質、疲労倦怠、病後・術後の衰弱、食欲不振、ねあせ、感冒
- 198 217 補肺湯
 〔成分・分量〕 麦門冬4、五味子3、桂皮3、大棗3、粳米3、桑白皮3、款冬花2、生姜0.5-1(ヒネショウガを使用する場合2-3)
 〔用法・用量〕 湯
 〔効能・効果〕 体力中等度以下のものの次の諸症:
 せき、しわがれ声
- 199 218 麻黄湯
 〔成分・分量〕 麻黄3-5、桂皮2-4、杏仁4-5、甘草1-1.5
 〔用法・用量〕 湯
 〔効能・効果〕 体力充実して、かぜのひきはじめて、さむけがして発熱、頭痛があり、せきが出て身体がふしぶしが痛く汗が出ていないものの次の諸症:
 感冒、鼻かぜ、気管支炎、鼻づまり
 (使用上の注意:身体虚弱の人は使用しないこと)

- 200 219 麻杏甘石湯
〔成分・分量〕 麻黄4、杏仁4、甘草2、石膏10
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以上で、せきが出て、ときにのどが渴くものの次の諸症：
せき、小児ぜんそく、気管支ぜんそく、気管支炎、感冒、痔の痛み
- 201 220 麻杏薏甘湯
〔成分・分量〕 麻黄4、杏仁3、薏苡仁10、甘草2
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度なものの次の諸症：
関節痛、神経痛、筋肉痛、いぼ、手足のあれ(手足の湿疹・皮膚炎)
- 202 221 麻子仁丸
〔成分・分量〕 麻子仁4-5、芍薬2、枳実2、厚朴2-2.5、大黄3.5-4、杏仁2-2.5（甘草1.5を加えても可）
〔用法・用量〕 (1)散:1回2-3g 1日1-3回
(2)湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下で、ときに便が硬く塊状なものの次の諸症：
便秘、便秘に伴う頭重・のぼせ・湿疹・皮膚炎・ふきでもの(にきび)・食欲不振(食欲減退)・腹部膨満・腸内異常醗酵・痔などの症状の緩和
- 222 味麦地黄丸
〔成分・分量〕 地黄5、5-8、山茱萸3、3-4、山薬3、3-4、沢瀉3、3、茯苓3、3、牡丹皮3、3、麦門冬6、6、五味子2、2（左側の数字は湯、右側は散）
〔用法・用量〕 (1)散:1回2g 1日3回
(2)湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下で、疲れやすく胃腸障害がなく、ときにせき、口渴があるものの次の諸症：
下肢痛、腰痛、しびれ、高齢者のかすみ目、かゆみ、排尿困難、頻尿、むくみ、息切れ、からぜき
- 223 明朗飲
〔成分・分量〕 茯苓4-6、細辛1.5-2、桂皮3-4、黄連1.5-2、白朮2-4、甘草2、車前子2-3
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度で、ときにめまい、ふらつき、動悸があるものの次の諸症：
急・慢性結膜炎、目の充血、流涙(なみだ目)

- 203 224 楊柏散
〔成分・分量〕 楊梅皮2、黄柏2、犬山椒1
〔用法・用量〕 外用である。細末を混和し、うすい酢又は水で泥状として患部に塗る。
〔効能・効果〕 捻挫、打撲
- 204 225 薏苡仁湯
〔成分・分量〕 麻黄4、当帰4、蒼朮4(白朮も可)、薏苡仁8-10、桂皮3、芍薬3、甘草2
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度で、関節や筋肉のはれや痛みがあるものの次の諸症：
関節痛、筋肉痛、神経痛
- 205 226 抑肝散
〔成分・分量〕 当帰3、釣藤鈎3、川芎3、白朮4(蒼朮も可)、茯苓4、柴胡2-5、甘草1.5
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度をめやすとして、神経がたかぶり、怒りやすい、イライラなどがあるものの次の諸症：
神経症、不眠症、小児夜泣き、小児疳症(神経過敏)、歯ぎしり、更年期障害、血の道症^{注)}
《備考》
注)血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。
【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】
- 227 抑肝散加芍薬黄連
〔成分・分量〕 当帰3、釣藤鈎3、川芎3、白朮4(蒼朮も可)、茯苓4、柴胡2、甘草1.5、芍薬4、黄連0.8-1.5
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以上をめやすとして、神経のたかぶりが強く、怒りやすい、イライラなどがあるものの次の諸症：
神経症、不眠症、小児夜泣き、小児疳症(神経過敏)、歯ぎしり、更年期障害、血の道症^{注)}
《備考》
注)血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。
【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】

- 206 228 抑肝散加陳皮半夏
〔成分・分量〕 当歸3、釣藤鈎3、川芎3、白朮4(蒼朮も可)、茯苓4、柴胡2-5、甘草1.5、陳皮3、半夏5
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度をめやすとして、やや消化器が弱く、神経がたかぶり、怒りやすい、イライラなどがあるものの次の諸症：
神経症、不眠症、小児夜泣き、小児疳症(神経過敏)、更年期障害、血の道症^{注)}、歯ざしり
《備考》 注)血の道症とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状のことである。
【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】
- 207 229 六君子湯
〔成分・分量〕 人参2-4、白朮3-4(蒼朮も可)、茯苓3-4、半夏3-4、陳皮2-4、大棗2、甘草1-1.5、生姜0.5-1(ヒネショウガを使用する場合1-2)
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下で、胃腸が弱く、食欲がなく、みぞおちがつかえ、疲れやすく、貧血性で手足が冷えやすいものの次の諸症：
胃炎、胃腸虚弱、胃下垂、消化不良、食欲不振、胃痛、嘔吐
- 208 230 立効散
〔成分・分量〕 細辛1.5-2、升麻1.5-2、防風2-3、甘草1.5-2、竜胆1-1.5
〔用法・用量〕 湯(口に含んでゆっくり飲む)
〔効能・効果〕 歯痛、抜歯後の疼痛
《備考》 注)体力に関わらず、使用できる。
【注】表記については、効能・効果欄に記載するのではなく、〈効能・効果に関連する注意〉として記載する。】
- 209 231 竜胆瀉肝湯
〔成分・分量〕 当歸5、地黄5、木通5、黄芩3、沢瀉3、車前子3、竜胆1-1.5、山梔子1-1.5、甘草1-1.5
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以上で、下腹部に熱感や痛みがあるものの次の諸症：
排尿痛、残尿感、尿のにごり、こしけ(おりもの)、頻尿

- 210 232 苓姜朮甘湯
〔成分・分量〕 茯苓4-6、乾姜3-4、白朮2-3(蒼朮も可)、甘草2
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下で、腰から下肢に冷えと痛みがあつて、尿量が多いものの次の諸症：
腰痛、腰の冷え、夜尿症、神経痛
- 211 233 苓桂甘棗湯
〔成分・分量〕 茯苓4-8、桂皮4、大棗4、甘草2-3
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下で、のぼせや動悸があり神経がたかぶるものの次の諸症：
動悸、精神不安
- 212 234 苓桂朮甘湯
〔成分・分量〕 茯苓4-6、白朮2-4(蒼朮も可)、桂皮3-4、甘草2-3
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下で、めまい、ふらつきがあり、ときにのぼせや動悸があるものの次の諸症：
立ちくらみ、めまい、頭痛、耳鳴り、動悸、息切れ、神経症、神経過敏
- 235 連珠飲
〔成分・分量〕 当歸3-4、白朮2-4(蒼朮も可)、川芎3-4、甘草2-3、芍薬3-4、地黄3-4、茯苓4-6、桂皮3-4
〔用法・用量〕 湯
〔効能・効果〕 体力中等度又はやや虚弱で、ときにのぼせ、ふらつきがあるものの次の諸症：
更年期障害、立ちくらみ、めまい、動悸、息切れ、貧血
- 213 236 六味丸(六味地黄丸)
〔成分・分量〕 地黄5-6、4-8、山茱萸3、3-4、山薬3、3-4、沢瀉3、3、茯苓3、3、牡丹皮3、3
(左側の数字は湯、右側は散)
〔用法・用量〕 (1)散:1回2g 1日3回
(2)湯
〔効能・効果〕 体力中等度以下で、疲れやすく尿量減少又は多尿で、ときに手足のほてり、口渴があるものの次の諸症：
排尿困難、残尿感、頻尿、むくみ、かゆみ、夜尿症、しびれ

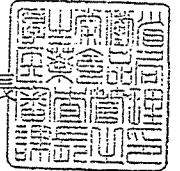


薬食審査発0401第6号

平成22年 4月 1日

(社)日本医師会 会長 殿

厚生労働省医薬食品局審査管理課長



一般用漢方製剤の承認申請に関する留意事項について

標記につきまして、平成22年4月1日付け薬食審査発0401第5号をもって別添写しのとおり各都道府県衛生主管部（局）長あて通知しましたので、貴会会員への周知方御配慮願います。

薬食審査発0401第5号

平成22年 4月 1日

各都道府県衛生主管部（局）長 殿

厚生労働省医薬食品局審査管理課長

一般用漢方製剤の承認申請に関する留意事項について

一般用漢方製剤承認基準については、平成22年4月1日付け薬食審査発0401第2号厚生労働省医薬食品局審査管理課長通知（以下「改正新基準」という。）により通知したところであるが、一般用漢方製剤の製造販売承認申請を行う際の留意事項を下記のとおりとりまとめたので、御了知の上、貴管下関係業者等に対し周知徹底方御配慮願います。

記

1. 新規の製造販売承認申請品目について

平成22年4月1日以降に新規の製造販売承認申請を行う品目の成分・分量、効能・効果及び用法・用量については、改正新基準に基づき申請すること。

2. 既承認の一般用漢方製剤の効能・効果、用法・用量の取扱いについて

- (1) 既承認の効能・効果又は用法・用量が改正新基準と合致しない場合は、改正新基準に合わせるための一部変更承認申請を、平成22年10月1日より平成22年12月31日までの間に行うこと。
- (2) 申請は追加された加減方の23処方に関する一部変更承認申請に限ること。
- (3) 当該一部変更承認申請については、効能・効果、用法・用量以外の項

目を変更することはできないこと。

- (4) 当該一部変更承認申請において、書類上の不備がなく、医薬品医療機器総合機構による照会への対応が速やかに行われる場合、(1)の申請期間内に申請された品目については、平成23年3月31日を目途に承認すること。
- (5) 当該一部変更承認申請に必要な資料について
新旧対照表及び既承認の承認書の写し(一部変更承認、記載整備届、軽微変更届を含む。)を添付すること。
- (6) 当該一部変更承認申請にあたっては、申請書の右肩に朱書きで「加減方」と記載するとともに、備考欄に「平成22年4月1日付け薬食審査発0401第1号通知による一般用漢方製剤承認基準の制定に伴う一部変更承認申請」と記載すること。
- (7) 配置販売に係る効能・効果については、今回の措置による一部変更承認申請での変更はできないこと。
- (8) 申請手数料について
薬事法関係手数料令(平成17年政令第91号)第7条第1項第2号イ(22)及び第17条第1項第2号イ(7)に基づく手数料とすること。

3. 申請中の品目について

通知発出の際に、既に新規申請又は一部変更承認申請を行っている品目については、品目ごとに対応が異なると考えられることから、本年4月30日までに、別添の様式を用いて、審査管理課まで連絡すること。

(別 添)

平成 年 月 日

申請中の品目の要望について

販 売 名	
申 請 年 月 日	
受 付 番 号	
漢 方 処 方 名	
改正新基準への 変更希望の有無	
そ の 理 由	
備 考	

厚生労働省医薬食品局審査管理課 一般用医薬品担当者 宛

会 社 名 _____
所 在 地 _____
担 当 者 名 _____
担当者所属部署 _____
担当者連絡先 電話： _____
FAX： _____



事務連絡
平成 22 年 4 月 12 日

各都道府県衛生主管部（局）
薬務主管課 御中

厚生労働省医薬食品局審査管理課

「一般用漢方製剤の承認申請に関する留意事項について」の訂正について

平成 22 年 4 月 1 日付け薬食審査発 0401 第 5 号厚生労働省医薬食品局審査管理課長通知「一般用漢方製剤の承認申請に関する留意事項について」において記 2.（6）中「第 1 号」を「第 2 号」に改めますので訂正方よろしく願います。

(参考別添)

2. (6) 下線部修正

誤	正
当該一部変更承認申請にあたっては、申請書の右肩に朱書きで 「<u>加減方</u>」と記載するとともに、備考欄に「平成22年4月1日付け薬食審査発0401第1号通知による一般用漢方製剤承認基準の制定に伴う一部変更承認申請」と記載すること。	当該一部変更承認申請にあたっては、申請書の右肩に朱書きで 「<u>加減方</u>」と記載するとともに、備考欄に「平成22年4月1日付け薬食審査発0401第2号通知による一般用漢方製剤承認基準の制定に伴う一部変更承認申請」と記載すること。